

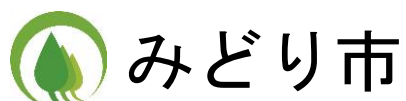
まちづくり報告書

令和3年度
総合計画の進行管理



みどり市
マスコットキャラクター
みどモス

令和4年12月



— 目 次 —

1. まちづくり報告書の基本的考え方	1
(1) まちづくり報告書とは	1
(2) 総合計画と行政評価	1
(3) 行政評価による総合計画の進行管理	2
2. 令和3年度実績の評価	3
(1) 評価基準	3
(2) 政策別の目標達成状況	4
(3) 政策別のまちづくりの動き（対前年度動向）	5
3. 施策－基本事業の成果指標	6
・ 政策 01 健やかに生きる安心のまちづくり	7
・ 政策 02 人を育て文化をはぐくむまちづくり	21
・ 政策 03 安全で安心して生活できるまちづくり	33
・ 政策 04 潤いある快適なまちづくり	43
・ 政策 05 質の高い利便性あるまちづくり	47
・ 政策 06 にぎわいと活力あるまちづくり	52
・ 政策 07 市民と行政が協働してまちをつくる	59
・ 政策 08 自立した都市経営を実現する	65
・ 用語の解説	70
4. みどり市総合計画〈前期基本計画〉の体系	71

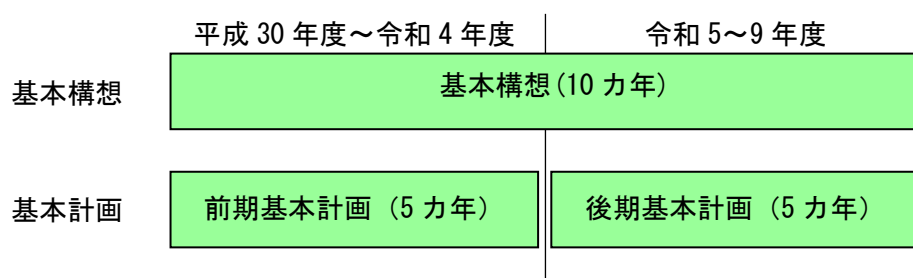
1. まちづくり報告書の基本的考え方

(1) まちづくり報告書とは

みどり市総合計画は、みどり市の進むべき方向と将来像を明確にしたまちづくりの指針となるもので、本市では、分野別にまちづくりの目標となる、市のめざす姿を設定しています。まちづくりの成果を把握することで、まちづくりがどの程度達成されたかを評価しています。

このまちづくり報告書は、市のめざす姿を設定してから現在までのまちづくりの取組状況を市民の皆さんにお知らせするものです。

<みどり市総合計画（第2次）>

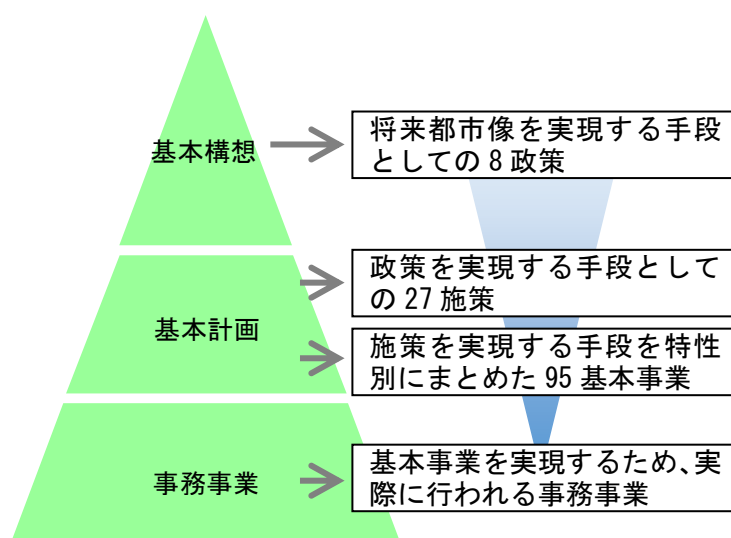


(2) 総合計画と行政評価

第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉

(※) では、将来都市像を「輝くひと 輝くみどり 豊かな生活創造都市」と定めています。この将来都市像を実現するために 8 つの政策を掲げ、政策の下には 27 の施策、95 の基本事業を掲げています。さらに基本事業を実現するための具体的な手段としての事務事業が位置づけられ、施策体系を構成します。

また、本市では市民の視点に立った行政運営に取り組み、限られた行政資源のなかで成果重視の行政を目指す観点から、行政評価システムを導入し、将来都市像の実現に向けた取組の進捗状況を管理しています。



※ 平成 30 年度からは第 2 次みどり市総合計画がスタートしています。

(3) 行政評価による総合計画の進行管理

本市では、施策・基本事業に各分野のまちづくりの「めざす姿」の達成状況をあらわすモノサシとして「成果指標」を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行えるようになりました。

評価の結果は、市の意思決定の判断材料として活用し、計画(PPLAN)、実施(DO)、評価(CHECK)、行動(ACTION)というPDCAのマネジメントサイクルを構築しています。

施策	安全な暮らしの推進		
基本事業	交通安全対策の推進		
めざす姿	交通安全意識の高まりや交通安全施設の 適正管理により、交通事故が減少します。		
成果指標			
	H28	R3	R4(めざそう値)
交通事故発生件数	317 件	233 件	300 件

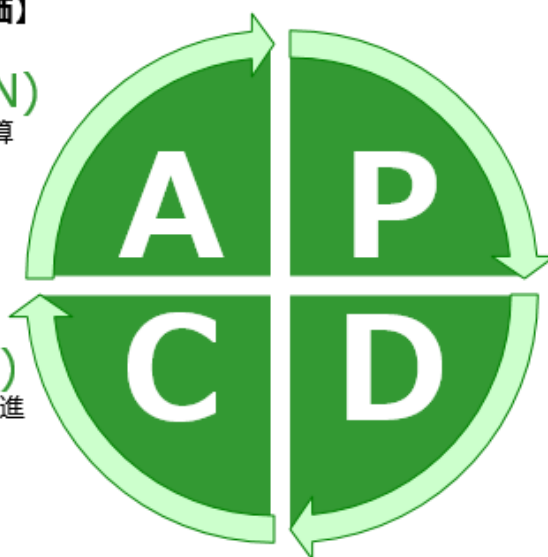
施策ごとに、何をめざすかを分かりやすい指標(モノサシ)を設定し、ねらいの明確化と進捗状況の評価を行い、まちづくりの達成状況を市民・職員で共有する。

【PDCAによる行政評価】

行動(ACTION)

評価を踏まえ、方法や予算規模を改善

サマレビュー等



計画(PPLAN)

改善した結果を次年度の事業に反映

予算編成、事業計画等

評価(CHECK)

めざそう値に基づき事業の進捗を評価

施策・基本事業評価、事務事業評価

実施(DO)

基本方針に従って効果的・効率的な事務を執行

事業の実施

2. 令和3年度実績の評価

(1) 評価基準

第2次みどり市総合計画の施策体系にあわせ、施策に設定した38の成果指標、基本事業に設定した167の成果指標を、前期基本計画の最終年度である令和4年度の目標値に対する「目標達成度」及び「対前年度」により評価を行っています。「目標達成度」及び「対前年度」については、次の基準で一律に評価しています。

◆目標達成度(以下の5段階で表しています)

- ① 達成 = 実績値(R03) が 目標値(R04)を達成している。
- ② 高 = 実績値(R03) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 70%以上、100%未満の達成度
- ③ 中 = 実績値(R03) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 30%以上、70%未満の達成度
- ④ 低 = 実績値(R03) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 0%以上、30%未満の達成度
- ⑤ 基準値を下回る = 実績値(R03) が 基準値(H28)を下回っている。

例) 基準値が50件、実績値が70件、目標値が80件の場合、
 $20 \text{ 件} \div 30 \text{ 件} = 66.6\%$ となり、目標達成度を「中」としています。
※20件 = 基準値と実績値との差(70-50)
※30件 = 基準値と目標値との差(80-50)

◆対前年度(以下の3段階で表しています)

- ① 順調 = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%以上向上
- ② 横ばい = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%未満の向上又は低下
- ③ 不調 = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%以上低下

※施策の指標のうち「実質赤字比率」等3指標は、「健全」か否かによる評価を行っているため、対前年度伸び率による評価は比較不能となっています。

また、基本事業の指標のうち「群馬県児童生徒の体力・運動能力調査」で体力優良証をもらえる児童生徒割合は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で令和2年度実績の指標が取得できなかったため、前年度伸び率による評価は比較不能となっています。

※基本事業の指標のうち、7指標は「福祉医療受給資格者数」など社会情勢等の変化による影響が指標値の増減に大きく影響すると考えられ、数値の向上や低下を目標としない指標であるため、数値の増減による評価は行っていません。

(2) 政策別の目標達成状況

①施策の成果指標達成度 (27 施策 38 成果指標)

政策		達成 	高 (70%以上) 	中 (30~70%) 	低 (30%未満) 	基準値を 下回る 	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	1	1	0	1	3	0
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	1	0	0	3	2	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	3	0	1	1	0	0
04	潤いある快適な まちづくり	0	0	1	0	3	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	3	0	1	0	0	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	3	0	0	0	2	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	1	0	0	0	2	0
08	自立した都市経営を 実現する	4	1	0	0	0	0
小 計		16	2	3	5	12	0

②基本事業の成果指標達成度 (95 基本事業 167 成果指標)

政策		達成 	高 (70%以上) 	中 (30~70%) 	低 (30%未満) 	基準値を 下回る 	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	10	2	2	3	16	5
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	10	0	1	1	23	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	12	1	1	2	13	0
04	潤いある快適な まちづくり	3	0	2	0	3	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	3	2	1	4	2	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	8	0	1	2	10	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	4	1	0	0	6	2
08	自立した都市経営を 実現する	5	1	2	0	3	0
小 計		55	7	10	12	76	7

(3) 政策別のまちづくりの動き (対前年度動向)

①施策の成果指標の動き (27 施策 38 成果指標)

政策		 順調	 横ばい	 不調	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	0	6	0	0
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	2	4	0	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	0	4	1	0
04	潤いある快適な まちづくり	1	3	0	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	1	3	0	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	1	4	0	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	0	3	0	0
08	自立した都市経営を 実現する	0	2	0	3
小 計		5	29	1	3

②基本事業の成果指標の動き (95 基本事業 167 成果指標)

政策		 順調	 横ばい	 不調	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	8	14	11	5
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	12	13	9	1
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	2	19	8	0
04	潤いある快適な まちづくり	2	6	0	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	4	8	0	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	6	12	3	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	0	8	3	2
08	自立した都市経営を 実現する	3	5	3	0
小 計		37	85	37	8

3. 施策－基本事業別の成果指標

第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉は、平成30年度～令和4年度の5年間を計画期間として、各年度における成果指標を取得し計画の進捗状況を把握しながら、まちづくりを推進してまいりました。

この度、前期基本計画の4年度目にあたる令和3年度の各施策の取組状況や成果指標（施策・基本事業）の推移などから評価を行いました。

＜8 基本政策－27 施策＞

(1) 健やかに生きる安心のまちづくり 1-1 健康づくりの推進 1-2 地域福祉の充実 1-3 高齢者福祉の充実 1-4 障がい者福祉の充実 1-5 子育て支援の充実 1-6 社会保障の充実 (2) 人を育て文化をはぐくむまちづくり 2-1 生涯学習の推進 2-2 教育の充実 2-3 文化財の保護と活用 2-4 市民スポーツの充実 (3) 安全で安心して生活できるまちづくり 3-1 生活環境の向上 3-2 自然環境の保全 3-3 安全な暮らしの推進 3-4 防災・減災対策の推進 (4) 潤いある快適なまちづくり 4-1 水道水の安定供給と汚水処理の推進 4-2 公共交通の充実	(5) 質の高い利便性あるまちづくり 5-1 特色あるまちづくりの推進 5-2 道路の整備と浸水対策の推進 5-3 住宅・土地の利活用促進 (6) にぎわいと活力あるまちづくり 6-1 農林業の振興 6-2 商工業の振興 6-3 魅力ある観光地づくり (7) 市民と行政が協働してまちをつくる 7-1 市民活動の推進 7-2 人権尊重の推進 7-3 開かれた市政の推進と効果的な情報発信 (8) 自立した都市経営を実現する 8-1 健全な行政運営 8-2 持続可能な財政運営
--	--

注：社会情勢等の変化による影響が、指標値の増減に大きく影響すると考える指標は「その他の指標」としており、対前年度の欄を記載しておりません。

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策01 健康づくりの推進

主管課 健康管理課

関係課 市民課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	健康だと思う人の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78%	76.1%	79.3%	77.8%	76.3%		85%
評価	状況：昨年度に比べ、1.5ポイント減少しました。 原因：「健康ではない」と回答した人が増えています。新型コロナウイルス感染症の蔓延のため、外出や交流が減少し、体力低下やメンタル不調の人が増加していることが推測されます。 余地：健康の保持、向上のための情報提供に務め、支援を継続させることで成果向上の余地はあると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 成人保健の充実

目標達成度 **低**

成果指標	健康のために実践している平均項目数						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4.7項目	4.7項目	4.8項目	4.8項目	4.8項目		7項目
評価	状況：令和2年度と変わりませんでした。 原因：多くの項目で前年度より実施率が減少していますが、「塩分を控える」「週1回60分以上又は、週2回30分以上運動」「主食、主菜、副菜のそろった食事を摂る」は増加しています。また、「朝食を毎日摂る」「年に1回は健診（検診）を受けている」「タバコを吸わない」は6割を超える人が実践しています。 余地：生活習慣病予防対策と健康支援事業を継続する中で啓発しながら、成果向上の余地はあると思います。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	成人を対象とする各種検診（健診）の受診率						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	35.5%	27%	24.8%	10.6%	15.2%		38%
評価	状況：令和2年度より、4.6ポイント上昇し、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した検診受診率は大幅戻ってきています。しかし、蔓延前の受診率には、戻ってきていない状況です。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響で受診を控えていた人が、検診の大切さを理解し、受けた結果と思われます。 余地：複数の検診を組み合わせるなど、受けやすい体制づくりと検診の必要性の啓発を継続していくことで、成果が向上する余地があると考えます。						

注釈：

成果指標	要精密検査者の精密検査受診率						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	92.8%	88.1%	89.9%	89.8%	86.9%		95%
評価	状況：令和2年度より、2.9ポイント減少しています。 原因：子宮頸がん・乳がん検診は100%と高い受診率となっています。大腸がん検診は昨年度より7.5ポイント上昇しましたが、74.2%と依然として低い状況です。多忙や検査への不安、大丈夫だという自己判断や思い込みが、精密検査を受けない理由として考えられます。 余地：精密検査の方法や必要性等を周知するとともに、精密検査が必要となった人への積極的な受診勧奨や再勧奨により、成果の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業02 母子保健の充実

成果指標	育児力をもっている保護者の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	65.2%	62.8%	69.8%	67.8%	70.2%		68%
評価	状況：育児力は前年度より、2.4ポイント上がり目標は達成しました。 原因：家で過ごす時間ができたことで親の健康意識が高まり、子どもへの良い影響と親子が関わる時間が増加したためと分析します。 余地：今後も、子どもの基本的な生活習慣について身につけられるように継続していく必要があります。						

注釈：指標は1歳6ヶ月児健診、3歳児健診時のアンケート結果による。

成果指標	健診(1歳6か月児・3歳児)受診率口						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	95.2%	97.6%	96.3%	98.1%	97.6%		98%
評価	状況：1歳6ヶ月児健診100、3歳児健診95.2、平均受診率は97.6でした。 原因：1歳6ヶ月児健診は未受診者のフォローに力を入れてきたことで上昇したと分析します。 余地：今後も未受診者フォローを継続していく必要があります。						

注釈:

■基本事業03 地域医療の充実

目標達成度

低

成果指標	かかりつけ医(内科・外科等の医療機関)を持つ市民の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	74.5%	71.4%	75.9%	75.8%	75.6%		80%
評価	状況：昨年度から0.2ポイント低下しました。 原因：かかりつけ医の役割やかかりつけ医を持つことのメリットなどへの認識が十分でないことが考えられます。 余地：健診や相談等の健康への意識が高まっている機会を利用して、かかりつけ医を持つ必要性等をお伝えしていくことで向上の余地はあると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度

低

成果指標	かかりつけ医(歯科)を持つ市民の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	77.7%	67.9%	71.3%	80.7%	78.3%		80%
評価	状況：令和2年度と比較して、2.4ポイント減少しました。 原因：ポイントは減少しましたが、全国平均を上回り、目標値に近い水準にあります。 余地：歯科医療機関や市などで実施する乳児期からの歯科相談や歯周病検診等の継続実施や広報活動により、歯や口の健康に関心を持つ市民が増えることで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策02 地域福祉の充実

主管課 社会福祉課
関係課 介護高齢課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域で支え合っていると思う市民の割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	63.2%	60.5%	62%	61.9%	61.2%		68%
評価	状況：令和2年度より0.7ポイント減少しました。 原因：40代の減少が他の年代の増加を上回ったことによりますが、若干であるため、横ばいの結果となりました。 余地：地域活動の取組により指数値は上がる余地があるため、長期的な取組が必要と思われます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 地域福祉意識の醸成と担い手支援

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域の福祉活動に参加している市民の割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	22%	24.6%	24.7%	21.4%	18.9%		25%
評価	状況：令和2年度と比較すると2.5ポイント低下しました。 原因：20～29歳、50～59歳、60～69歳の年代で昨年度より増加しましたが、40代の減少が他の年代の増加を上回ったため減少しました。 余地：今後参加してみたいと回答した人の割合が42.0%となっているため、さらなる成果向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	福祉の担い手・団体数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	42団体	46団体	35団体	28団体	23団体		48団体
評価	状況：ボランティア登録については団体登録が20団体、個人登録が3の合計23団体となっています。昨年度は団体が23、個人登録5の合計28団体だったため、低下している状態です。 原因：コロナ禍で活動の場が制限されたことなどから、継続登録につながらなかったことが原因です。 余地：ウィズコロナ、アフターコロナへの取組とあわせボランティアグループの啓発や個人向けに仲間作りの支援を行うことで、成果向上の余地はあります。						

注釈：

成果指標	福祉活動の担い手醸成のための取組数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	62事業	63事業	63事業	0事業	24事業		65事業
	状況：前年からは増加しましたが、新型コロナウイルスの影響で、中止になった事業などから取組数は低調で目標値を大きく下回っている状態です。 原因：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、計画した事業が中止されたためです。 余地：新しい生活様式を取り入れた事業実施方法を検討することで開催数が増やせるなど、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業02 地域福祉活動の活発化

成果指標	各行政区で展開している地域福祉事業数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	127事業	139事業	115事業	38事業	30事業		135事業
	状況：各地区とも、新型コロナウイルスの影響で、事業中止が多く、実施数が減っています。令和3年度30件、令和2年度38件と低下しています。 原因：例年通り事業計画をしていましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止にした事業が多かった事が原因です。 余地：感染防止策を含めた事業実施方法の検討することで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策03 高齢者福祉の充実

主管課 介護高齢課
関係課 社会福祉課

■施策の成果状況

目標達成度							低
成果指標	高齢者の自立割合						【介護高齢課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	81.8%	81.9%	82.1%	82.1%	81.8%		82.3%
評価	状況：指標は対前年度で横ばいです。 原因：前年度と比べ要支援1の認定者が4%、要介護度1の認定者が7%増加しています。介護度が高い重篤者は前年度より減少していますが、新型コロナの影響による活動自粛で身体能力等が低下した高齢者の増加が影響していると思われます。 余地：高齢化が進む中で認定者はこれからも増えることが見込まれるため、介護予防事業を推進していくことが重要と考えます。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	在宅生活を続けている要介護1～3の高齢者の割合						【介護高齢課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	86.3%	86.9%	87.5%	87.6%	87.9%		87.2%
評価	状況：前年度と比べ0.3ポイント増えています。 原因：市民アンケートの結果から介護予防教室に取り組んでいる高齢者が増加（前年度比2ポイント増）していることから、健康に対する意識の高まりが要因と考えられます。 余地：予防事業を充実させることにより、介護度の重度化を抑えることが可能と考えます。						

注釈:

■基本事業01 総合的な介護予防体制の充実

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	一般介護予防事業（介護予防教室等）参加者数						【介護高齢課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3,536人	3,232人	3,098人	115人	1,109人		4,400人
評価	状況：前年度と比較して994人増加しました。 原因：ほとんど事業を実施することができなかった前年に比べ、事業の実施が可能となった期間もあり参加者が増加しました。 余地：警戒度の低下や高齢者のワクチン接種が進むことにより事業を再開することで参加者の増加が期待できます。						

注釈:

目標達成度							中
成果指標	介護予防に取り組んでいる高齢者割合						【介護高齢課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	55.8%	56.1%	61.7%	65.9%	63.4%		70%
評価	状況：前年度と比較して2.5ポイント減少しています。 原因：前年よりは減少しましたが、コロナ前よりは増加しています。通いの場等の機会が失われた一方、介護予防の重要性は周知されてきていると考えられます。 余地：事業の再開や新型コロナウイルスに対応した事業の実施により、向上の余地があると考えられます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度							(未設定)
成果指標	新規要支援・要介護者の割合						【介護高齢課】
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3.02%	3.52%	3.29%	3.5%	3.6%		4.8%
評価	状況：前年度と比べると0.1ポイント上昇しました。 原因：新型コロナの影響で外出の機会が減り、身体機能等が低下した高齢者が増えたことも要因の1つと考えられます。 余地：介護予防教室等を充実させることで、高齢者の健康維持につなげることができます。						

注釈：

■基本事業02 自立した生活の支援体制の充実

目標達成度							(未設定)
成果指標	在宅福祉サービス延べ利用者数						【介護高齢課】
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1,299人	1,400人	1,337人	1,137人	1,219人		1,350人
評価	状況：前年度に比べ82人増加しました。 原因：独居高齢者や高齢者のみ世帯は増加したこと、また、サービス利用の周知も図られたことが要因と考えられます。 余地：高齢者化の進行により今後も増加すると見込まれます。						

注釈：

■基本事業03 社会参加と生きがい活動の推進

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	生きがいを持っている高齢者割合						【介護高齢課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	82.5%	80.9%	81.2%	79.6%	72%		90%
評価	状況：前年度より7.6ポイント減少しました。 原因：新型コロナウィルスの影響により、趣味や地域活動の制限が長期化したことにより、社会参加等の機会を喪失してしまったことが要因と考えられます。 余地：趣味や地域活動等を通じて高齢者が社会参加する機会を創出することが必要です。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 地域に根ざした介護体制の確立

目標達成度 (未設定)

成果指標	居宅サービス利用率						
	【介護高齢課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	65.1%	66.2%	66.9%	67.6%	67.8%		67.1%
評価	状況：対前年度0.2ポイントの増加です。 原因：地域包括ケアシステムの推進により、在宅の介護で生活できる高齢者が増えたものと思われます。 余地：高齢化の進行や自宅での生活を希望する高齢者は多いので今後も給付は伸びるものと思われます。						

注釈:

目標達成度 中

成果指標	要介護4以上の特別養護老人ホーム待機者数						
	【介護高齢課】						
	指標特性	下がるが良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	38人	31人	30人	23人	31人		27人
評価	状況：対前年度比8ポイントの上昇です。 原因：要介護4以上の待機者を対象としていますが、要介護度4未満の待機者のうち新たに要介護度4以上になった人がいたことが要因の1つです。 余地：高齢化が進行する中で今後も需要は増えると推測されます。待機者の中には特定の施設への入所を希望する人もいるため、本人の意向に沿える施設が見つけられるよう積極的に情報発信を行っていきます。						

注釈:

■基本事業05 健全・公平な介護保険事業の運営

目標達成度 達成

成果指標	介護保険料収納率(現年度)						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	98.8%	99.1%	99.2%	99.2%	99.3%		98.9%
評価	状況：対前年度から0.1ポイント上昇しました、ほぼ横ばいの状況です。 原因：未納者は年金から特別徴収ができない高齢者であるため、収入もなく、なかなか未納額の圧縮につながりません。 余地：引き続き通知や電話等の催告による納付勧奨を行います。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策04 障がい者福祉の充実

主管課 社会福祉課

関係課 こども課、健康管理課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	在宅生活している65歳未満の障がい者割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	95.3%	93.2%	93%	93.2%	92.5%		96.2%
評価	状況：65歳未満の障がいを持つ人は1,602人で、そのうち施設などで生活する人は120人となっており、昨年度と比較して横ばいとなっています。 原因：令和2年度と比べると65歳未満の施設などの入所者は8人増えています。施設入所希望者の増によるものと思われる。 余地：障害福祉サービスの充実や相談支援体制に強化により、向上の余地はあります。						

注釈:

■ 基本事業01 障がい者福祉サービスの充実

目標達成度 **達成**

成果指標	企業の障がい者雇用率						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.61%	2.09%	1.84%	2.01%	2.26%		2.2%
評価	状況：障がい者雇用率は昨年度と比べて増加している状態です（ハローワークへの調査による）。 原因：障がい者雇用企業の増によるものと思われます。 余地：障がい者雇用の理解の促進や障がい者の就労支援等を通し、雇用の拡大に努めることで成果向上の余地はあるものと考えます。						

注釈:

目標達成度 **高**

成果指標	自立支援給付を利用して地域生活している人数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	357人	401人	410人	438人	488人		540人
評価	状況：令和2年度と比べて50人増加しています。自立支援給付を受ける人が増加しています。 原因：相談支援事業所等の関係機関が障がいを持つ人へ必要なサービスの周知や提供につなげている結果と考えられます。 余地：障がい福祉サービスの周知や啓発に努め、さらなる利用の拡大に努めることで成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

成果指標	外出や交流などコミュニケーションの場への参加者数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	8,319人	8,585人	8,717人	8,418人	7,384人		9,200人
評価	状況：外出や交流などコミュニケーションの場への参加者数は昨年度と比べて1,034人減少しています。 原因：新型コロナウイルスの影響により、活動を控えたり、外出を自粛したりする傾向があったことが要因と考えられます。 余地：新型コロナウイルスが落ち着き、コロナ禍以前の状況になれば、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業02 児童発達支援サービスの充実

成果指標	こども支援部会でライフステージを踏まえた継続的連携支援を行っている人数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	387人	472人	312人	209人	251人		500人
評価	状況：こども支援部会で報告する発達障がい児に関する相談件数は令和2年度と比較して42件増加しています。 原因：件数の増加理由として、新型コロナウイルスの影響が昨年度より少なく、部会を定期的に開催することができたことが挙げられます。 余地：相談体制の充実により、きめ細やかな継続的連携支援を引き続き行ってまいります。						

注釈:

成果指標	児童発達支援等の療育サービスを受けている子ども数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3,922人	9,533人	11,806人	14,105人	16,582人		9,200人
評価	状況：療育サービスを受けている数は、昨年度と比較して2,477件増加しています。 原因：障がい児通所支援サービスのうち、昨年度と同様、放課後等デイサービスの利用が増えています。市内事業所のほか、近隣の桐生市や伊勢崎市の事業所を利用している人もいます。 余地：目標は達成していますが、障害福祉サービスが必要な児に適切なサービスの提供ができるよう成果の向上に努めます。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策05 子育て支援の充実

主管課 こども課

関係課 市民課、健康管理課、学校教育課

■ 施策の成果状況

目標達成度							高
成果指標	子育てしやすいまち(環境)だと思う保護者の割合						
	【こども課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	75.8%	83.6%	84.1%	85.8%	83.5%		85%
評価	状況：前年度から2.3ポイント低下し、目標値を達成できませんでした。 原因：市民アンケートの記述回答では、公園や道路、公共施設など、社会資本の整備等を望む声が多く、市民が「子育てのしやすさ」をより実感できるよう、市の施策全体で取り組む必要があります。 余地：成果向上の余地はあり、継続的な取り組みが必要です。						
注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。							

■ 基本事業01 保育サービスと施設の充実

目標達成度					達成	
成果指標	保育施設の待機児童数					
	【こども課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	0人	0人	0人	0人	0人	0人
評価	状況：引き続き0人となり、順調な状況です。					
価値	原因：児童数が年々減少し、4／1時点では入所申し込みがあった児童を全て受け入れてきている状況です。					
	余地：既に目標値を達成しており、成果向上の余地はありません。					
注釈：						

目標達成度 基準値を下回る							
成果指標	保育に満足している保護者の割合						
	【こども課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	95.3%	91.3%	88.6%	94.7%	87.2%		97%
評価	状況：前年度から7.5ポイント低下し、目標値を達成できませんでした。 原因：年によって各保育施設の満足度が上下するため、安定して満足度が得られるよう、改善を試みる必要があります。 余地：成果向上の余地はあり、継続的な取り組みが求められます。						
注釈：指標は市内保育施設に通う児童を持つ保護者アンケートの結果による。							

		目標達成度		達成		
成果指標	施設の不具合件数					
	【こども課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：不具合件数が0件で、問題が発生していない状況です。					
	原因：老朽化した施設も多いですが、改修・修繕が必要な施設は随時対応しており、保育に支障のある不具合は発生していません。					
	余地：計画的な維持管理を行っていくことで、現状の成果を維持することが重要です。					
注釈：						

■基本事業02 子育てに関する不安の軽減

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	子育ての不安を持つ保護者の割合						
							【こども課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	27.3%	33.1%	30.2%	26.7%	29.1%		20%
評価	状況：前年度から2.4ポイント低下し、目標値を達成できませんでした。						
	原因：市民アンケート結果から、子育てへの親の負担感が不安となっており、解消できるよう、子育て施策全体で取り組む必要があります。						
	余地：成果向上の余地はあり、継続的な取り組みが求められます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	学童保育施設の待機児童数						
							【こども課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0人	0人	0人	0人	0人		0人
評価	状況：引き続き0人であり、順調な状況です。 原因：児童数が年々減少し、4／1時点では入所申し込みがあった児童を全て受け入れできている状況です。 余地：既に目標値を達成しており、成果向上の余地はありません。						

注釈：

■基本事業03 地域における子育て支援の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域における子育て支援事業への協力者数						
							【こども課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	196人	233人	217人	196人	82人		230人
評価	状況：前年度から114人低下し、目標値を達成できませんでした。 原因：コロナ禍により、指標の基礎となる子育て講座の開催数やファミリーサポートセンターの会員登録者数が減少したためです。 余地：受講者や登録者を指標としており、積極的な講座の開催や事業の周知により、成果向上の余地はあります。						

注釈：

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域における子育て支援施設利用者数						【こども課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	22,179人	20,573人	16,549人	10,669人	11,475人		25,000人
評価	状況：延利用者数は、地域子育て支援センターと多世代交流館(旧子育て応援施設)のいずれも増加しました。 原因：両施設ともコロナ禍による利用自粛が少なくなったためです。 余地：利用自粛が少なくなり、通常開催となれば、事業の工夫や周知により、成果向上の余地はあります。						

注釈：

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策06 社会保障制度による生活支援

主管課 市民課
関係課 社会福祉課

■基本事業01 国民健康保険制度の安定運営

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	被保険者一人あたりの医療費(国民健康保険)						
	【市民課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	286,611円	299,119円	312,461円	310,936円	334,485円		286,000円
評価	状況：令和2年度から被保険者数が382人減少したものの、1人あたりの医療費は23,549円増加しています。 原因：新型コロナウイルス感染症による受診控えが解消されてきたことなどが考えられます。 余地：特定健診の受診率を向上させ、検査結果の悪い市民に対して効果的な保健指導を行うことにより、重症化を防ぎ、医療費を抑制する余地はあります。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	国民健康保険保険税収納率(現年度)						
	【市民課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.2%	93.29%	93.3%	94.25%	94.05%		94%
評価	状況：令和2年度の94.25%から0.2ポイント下降しました。 原因：概ね前年度並みの水準を維持しており、被保険者の納付への理解や保険者による適切な収納対策の実施が維持できているものと考えます。 余地：引き続き収納率の向上を目指します。						

注釈:

■基本事業02 後期高齢者医療の健全化

目標達成度 **達成**

成果指標	被保険者一人当たりの医療費(後期高齢者医療)						
	【市民課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	796,003円	765,067円	775,415円	789,591円	783,152円		788,000円
評価	状況：1人あたりの医療費は前年度に比べ約0.8ポイント減少しました。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響に伴う受診控えにより減額となりました。 余地：各種検診等の推進により重症化を防ぎ、今後も医療費を抑制することに努めますが、一人当たりの医療費は増減を繰り返しながら横ばいとなっており、成果向上の余地は小さいです。						

注釈:

目標達成度						達成		
成果指標	後期高齢者医療保険料収納率(現年度)						【市民課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)		目標値 (R04)
	99.4%	99.6%	99.6%	99.7%	99.7%			99.5%
評価	状況：前年度と比べ横ばいとなっております。 原因：納付への理解をいただいていることと適切な収納対策が行われているためです。 余地：口座振替の推進、電話催促や戸別訪問をさらに強化し自主納付を促しますが、目標値を達成しているため成果向上の余地は小さいです。							

注釈:

■基本事業03 福祉医療の充実

目標達成度							(未設定)
成果指標	福祉医療受給資格者数						【市民課】
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	9,471人	8,915人	8,664人	8,458人	8,294人		8,900人
評価	状況：福祉医療受給者数は164人減少し、毎年減少傾向にあります。 原因：受給者数の減少は子どもの減少が主な要因で、少子化に伴い対象となる子どもの人数も減少傾向にあると思われます。 余地：少子化による人口減少や異動などの影響を受けることから、今後も受給者数の減少が見込まれます。						

注釈:

■基本事業04 生活困窮者への自立支援

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	自立支援プランで改善が見られた終了者数						【社会福祉課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	7人	0人	0人	0人	2人		10人
評価	状況：令和3年度のプラン作成件数は5件で、改善が見られたことによる終了者数は2件となっています。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響により支援調整会議の開催が2回にとどまり、プラン内容の検討や関係機関と協議の場が持てなかったことが原因です。 余地：支援調整会議を開催し、自立相談事業に係る他機関と情報共有を図ることにより、成果向上の余地があります。						

注釈:

■基本事業05 生活保護と自立支援

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	就労可能世帯における自立世帯数						【社会福祉課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	4世帯	3世帯	3世帯	5世帯	2世帯		10世帯
評価	状況：就労支援を行った対象者は令和3年度は17人、就労者は2人となっています。前年度と比較して就労率は下がっています。 原因：就労支援員による支援のもと就労活動を行いましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり就労には結びついていません。 余地：引き続き、就労支援員を中心とし就労活動に努めることにより成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策01 生涯学習の推進

主管課 社会教育課

関係課 教育総務課、学校計画課、文化財課、富弘美術館

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	31.6%	30.6%	30.3%	25.9%	29.3%		40%
評価	状況：R02年度に比べ3.5ポイント増加しています。 原因：R02年度に大きく変化したのは、50歳以上の方々の生涯学習に取り組む割合が増加していました。 余地：コロナ収束後に、数値の改善は見込めるため、向上の余地は十分にあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 生涯学習と文化芸術鑑賞の機会づくり

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	89.2%	87.3%	90.2%	89.6%	88.6%		90%
評価	状況：R02年度に比べ1ポイント減少し、目標値に若干届きませんでした。 原因：コロナによる各種事業や講座などの中止が影響していると考えられます。 余地：感染対策を充分に行いながら、これまでの事業や新たな取り組みを実施することで、向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	小中学生の月間読書冊数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	2.2冊／月	2.2冊／月	2.1冊／月	1.3冊／月	1.5冊／月		3冊／月
評価	状況：令和2年度に比べわずかに増加しています。 原因：新型コロナウイルス感染防止対策して予定どおり開館できたため、図書館利用が前年度より増加したのが要因です。 余地：図書館の利用促進を行うことにより向上することが考えられます。						

注釈：

成果指標	市内での文化芸術鑑賞者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	164,286人	157,685人	151,131人	47,610人	50,718人		180,000人
評価	状況：R02年度に比べると3,108人増加しています。 原因：当該年度は、コロナ禍での状況下であり、休館等の影響で通常の運営ができなかったことが主な要因です。 余地：新型コロナの影響に左右されますが、コロナ禍での対応や新たな取り組み等を検討し、利用促進を図ることにより、向上する余地はあります。						

注釈:

成果指標	社会教育施設の学級・講座延べ参加者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	20,966人	24,862人	21,709人	2,887人	1,941人		22,000人
評価	状況：R2年度に比べ946人減少しています。 原因：新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各公民館において多くの学級・講座が中止となった影響によるものです。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響が減ることにより、学級・講座の実施が可能となることから向上の余地は大きいです。						

注釈:

■ 基本事業02 主体的な学習の推進

成果指標	育成・支援された活動団体数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	6団体	11団体	9団体	16団体	1団体		20団体
評価	状況：笠懸公民館において1団体誕生したのみでした。 原因：実施できた学級・講座は三密を意識したものであり、運動系の教室や仲間づくりを主眼に置いた取り組みが充分でなかったことが原因と考えられます。 余地：コロナ禍において公民館活動の自粛がある中ですが、傾向として向上の余地は小さいです。						

注釈:

成果指標	自主学習グループ数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	378団体	353団体	335団体	308団体	237団体		400団体
評価	状況：R02年度に比べ71団体減少しました。 原因：コロナ禍における活動自粛が主な要因と考えます。 余地：各施設の休館や利用制限等が緩和され、市民の活動意欲が高まれば、向上の余地はあります。						

注釈:

成果指標	生涯学習の大会、まつり、イベント延べ参加者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		32,707人	30,944人	30,879人	376人	3,533人	33,000人
	状況：R02年度に比べ3,157人増加しています。 原因：コロナ禍は前年と変わりありませんが、開催できるイベントも増えてきていることが増加の原因です。 余地：新型コロナウイルス感染症が収束に向かえば、数値が回復することは十分にあり、向上の余地は大きいです。						

注釈:

■基本事業03 生涯学習を支える体制や場の提供

成果指標	社会教育・文化施設年間延べ利用者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		577,124人	533,811人	485,044人	215,358人	269,124人	580,000人
	状況：R02年度と比べると53,766人増加しています。 原因：R02年度に比べ、施設の休館日数が減少したことも利用人数が増加した一因です。 余地：新型コロナウイルス感染拡大が収束することにより、各施設とも利用者数は増加となるため、向上の余地は大きいです。						

注釈:

成果指標	社会教育・文化施設における施設維持管理上の不具合・トラブル件数						
	【社会教育課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		0件	0件	0件	0件	21件	0件
	状況：R02年度に比べ、トラブル件数が大幅に増加しました。 原因：老朽化による不具合とその修繕作業に関し、新型コロナの影響から一部資材や部品の調達が予定通り進まなかったことが主な原因と考えられます。 余地：計画的な改修・修繕等を実施していくことで、適切な管理運営・向上の余地はあります。						

注釈:

■基本事業04 学習情報の提供と学習相談の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	学びの情報が手に入りやすいと思う市民割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	55.6%	57.1%	59.3%	51.2%	50.8%		60%
評価	状況：R02年度に比べ0.4ポイント減少しています。 原因：50歳代で「手に入りやすい」と回答した方の割合が減少しています。 余地：コロナ禍の影響も出た結果と見込めるため、向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	学びの情報を伝える媒体・手段数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	6件	6件	6件	6件	6件		6件
評価	状況：広報紙、ホームページ、LINEなど情報伝達媒体としては、このところ変化はありません。 原因：ホームページでは、公民館での団体紹介の開始。市民体育館では、運動動画の配信など、内容に工夫がされてきています。 余地：情報伝達媒体が現状維持であるため、向上の余地は小さいですが、内容の工夫が期待できます。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策02 教育の充実

主管課 学校教育課

関係課 教育総務課、学校計画課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	学校生活に満足している児童の割合(小学校)						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.4%	90.6%	92.1%	91.9%	91.9%		95%
評価	状況：学校生活に満足している児童は、昨年と同水準の91.9%と高い水準を維持しています。						
	原因：1人1台タブレット端末の本格導入により、学びのスタイルが変化し、より個に応じた指導が可能になった成果だと考えます。						
	余地：引き続き、質の高い教育を推進するとともに、タブレット端末の有効活用に向けた取組を実践します。						

注釈:

目標達成度 **低**

成果指標	学校生活に満足している生徒の割合(中学校)						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	90.5%	91.1%	86.2%	85.8%	91.1%		95%
評価	状況：近年下降傾向で推移していた指標値が、91.1%まで回復しました。						
	原因：中学校は令和2年度より新学習指導要領が全面実施となり、タブレット端末を活用した新たな学びのスタイルが取り入れられました。学習に対する生徒の意欲が向上した成果だと考えます。						
	余地：引き続き、質の高い教育を維持するとともに、タブレット端末の有効活用に向けた取組を実践します。						

注釈:

■基本事業01 幼児教育の充実

目標達成度 **達成**

成果指標	幼稚園の生活や保育に満足している保護者の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	98%	99%	99%	99%	98.8%		98%
評価	状況：数値はほぼ横ばいですが、満足している保護者の割合は高い水準といえます。						
	原因：小学校へのスムーズな接続を図るため、明確な指導目標をもって保育にあたっている成果だと考えます。						
	余地：引き続き、1人1人の園児を大切に、質の高い教育の提供を維持します。						

注釈:

目標達成度						達成
成果指標	友だちと一緒に遊ぶことを喜びのびのびと生活することができると思う園児保護者の割合					
	【学校教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	77.8%	84%	83.4%	83.5%	93.9%	80%
評価	状況：数値は年々上昇傾向にありますが、令和3年度はさらに大きく向上し、高い水準を示しています。 原因：保護者に寄り添う指導が受け入れられているとともに、コロナ禍にあっても工夫した遊びを取り入れてきた成果だと考えます。 余地：引き続き、保護者と連携しながら指導の充実を図ります。					

注釈:

■基本事業02 確かな学力の向上

目標達成度						基準値を下回る
成果指標	みどり市学力調査において、目標値を上回った児童の割合(小学校)					
	【学校教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	74.7%	76.5%	76.6%	75.5%	69.5%	75%
評価	状況：令和2年度より大きく低下し、基準値も下回っていますが、正答率の平均では前年度より改善が見られます。 原因：コロナ禍の影響で授業時数が減少したり、家庭で学習する時間が増加したりしたことで、学力の差が出ていると考えられます。 余地：タブレット端末を有効活用し、個に応じた指導の充実に努めます。					

注釈:

目標達成度						基準値を下回る
成果指標	みどり市学力調査において、目標値を上回った生徒の割合(中学校)					
	【学校教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	69.2%	70.1%	70.6%	69.9%	66.3%	75%
評価	状況：令和2年度より下降傾向にありますが、正答率の平均では全国を上回っている教科が多く見られます。 原因：中学生は定期テスト等に向けた家庭学習が確保できていることから、小学生よりコロナ禍の影響が少ないことが考えられます。 余地：引き続き家庭学習の充実を図るとともに、タブレット端末の有効活用による個に応じた指導の充実に努めます。					

注釈:

■基本事業03 豊かな心の育成

目標達成度						中
成果指標	学校評価アンケートの「豊かな心」に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合					
	【学校教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	90.3%	94.9%	94%	93.5%	91.8%	93%
評価	状況：令和2年度よりわずかに下降傾向にありますが、依然として高い水準を維持しています。 原因：道徳教育に加え、人権学習やいじめ防止活動の成果と考えられます。 余地：引き続き質の高い教育に努めるとともに、新たな課題であるICTリテラシーの向上にも努めます。					

注釈:

成果指標	不登校率						
	【学校教育課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0.8%	1.2%	0.7%	1.1%	3.1%		0.6%
評価	状況：不登校児童生徒の増加傾向は止まらず、特に中学校での出現率が高い傾向が見られます。 原因：依然として通常通りの学校生活が送れない現状や、環境の変化等により、新規の不登校が増加したと考えられます。 余地：個別のきめ細かな対応を続けるとともに、新規の不登校を出さない取組と不登校児童生徒への支援を継続します。						

注釈:

■基本事業04 健やかな体の育成

成果指標	学校評価アンケートの「健康・体力」に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	87.3%	89.2%	89.5%	84.7%	85.6%		90%
評価	状況：基準値には届きませんが数値は向上に向かっており、回復傾向が見られます。 原因：新型コロナウイルス感染症対策を講じながらも、体育の授業や部活動に工夫して取り組んだ成果と考えられます。 余地：制限がある中でも運動する機会を確保できるよう、工夫した取組を継続します。						

注釈:

成果指標	「群馬県児童生徒の体力・運動能力調査」で体力優良証をもらえる児童生徒割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	14.7%	23.4%	25.5%	—	10.6%		16%
評価	状況：令和元年度と比較すると大きく低下しており、目標値に達しませんでした。 原因：令和2年度に実施できていないため、実施方法の指導や練習が十分にできなかったこと、コロナ禍の影響による運動制限等が考えられます。 余地：感染症対策を講じながら、体力向上に向けた取組や体育の授業での指導を充実させます。						

注釈:

■基本事業05 教職員の資質向上

成果指標	人事評価の能力評価において、評価項目の平均が5段階で3以上となった教職員の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	87.7%	100%	100%	100%	100%		90%
評価	状況：前年度と同様、全教職員の評価が3以上となっています。 原因：計画的及び組織的な対応により、教職員の資質能力が向上しています。 余地：目標値を達成しているため向上の余地はありませんが、引き続き教職員の資質向上に向けた努力を継続します。						

注釈:

成果指標	学校評価アンケートの授業の理解度に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93%	94.4%	94.5%	89.6%	91.5%		95%
評価	状況：目標には届いていませんが、令和2年度と比較して上昇傾向が見られます。 原因：タブレット端末を活用した授業改善が進んだことによる児童生徒の意欲向上や、個に応じた指導の充実による成果と考えられます。 余地：タブレット端末の有効活用がさらに進むよう、教職員への研修を充実させるとともに、学びの充実感や有る感を得られる授業改善に努めます。						

注釈:

■基本事業06 教育環境の整備と充実

成果指標	施設維持管理上の不具合・トラブル対応件数						
	【教育総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	51件	40件	36件	48件	27件		50件
評価	状況：前年度と比較すると21件減少しています。 原因：不具合箇所の予定工事数が増加したためです。 余地：個別施設計画に基づき、建物の改修、設備の更新が進むにつれ、老朽化による不具合は減少するものと考えます。						

注釈:

成果指標	児童生徒ひとりあたりの学校維持管理費						
	【教育総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	56,975円／人	66,780円／人	62,441円／人	93,578円／人	55,416円／人		57,000円／人
評価	状況：前年度に比べ大幅に減少しています。 原因：前年度より緊急工事の件数が減少したためと考えられます。 余地：学校の統廃合または個別施設計画に基づいた建物の改修、設備の更新等が進むにつれ、老朽化による不具合は減少するものと考えます。						

注釈:

成果指標	学校評価アンケートの安心・安全な環境に関する質問に肯定的な回答をした保護者の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.9%	95.7%	95.5%	94.6%	95.1%		95%
評価	状況：数値はほぼ横ばいですが、高い水準を維持しています。 原因：避難訓練の充実や、定期的な安全点検、児童生徒への安全教育の成果と考えられます。 余地：引き続き、計画的・組織的な対応に努めます。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策03 文化財の保護と活用

主管課 文化財課
関係課 教育総務課

■施策の成果状況

		目標達成度		低			
成果指標	毀損・修理又は保存整備を要する指定・登録文化財数						
	【文化財課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	7件	7件	7件	7件	7件		5件
評価	状況：前年度と同じ値で、横ばいです。						
	原因：前年度に抱えていた修理案件2件については完了しましたが、新たに2件の毀損案件が発生したことが原因です。						
評価	余地：計画的に修理や保存整備を行うことにより、成果向上の余地はあります。						

注釈:

		目標達成度		低			
成果指標	市民が認識している市内文化財数(7項目中)						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	3.4項目	3.2項目	3.6項目	3.5項目	3.4項目		5項目
評価	状況：前年度より、0.1ポイント減少しています。生品神社以外の文化財で認知件数が減少しています。						
	原因：前年に引き続き、祭典やイベントの機会が減少したことが原因と考えられます。 余地：アフターコロナで祭典やイベントも徐々に再開することが予想されます。新たな企画やPR等の情報発信を工夫することで、成果向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 文化財の保護

目標達成度							低
成果指標	指定・登録文化財数						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	85件	86件	86件	86件	86件		90件
評価	状況：新たな文化財の指定はなく、86件で横ばいです。						
	原因：登録有形文化財候補建造物の調査を行いました、調査対象施設の所有者が登録を見送ったことによるものです。						
価値	余地：指定・登録候補となる文化財を確認し、客観的な評価付け及び所有者の同意が得られれば、成果向上の余地があります。						

注釈:

成果指標	継続的に継承できる無形民俗文化財数						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体		4団体
評価	状況：市内の無形民俗文化財及び保有団体4件が維持され、横ばい状態です。 原因：高齢化や人口減少により、伝承して行くための後継者の育成が必要であります、現状では維持できています。 余地：目標を達成しているため、成果向上の余地はありません。						

注釈:

■基本事業02 文化財の活用

成果指標	博物館・展示施設の年間延べ入館者数						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32,445人	32,444人	31,373人	16,636人	17,209人		33,000人
評価	状況：前年度に比べ573人増加となりました。ほぼ横ばいです。 原因：陶器と良寛書の館が令和2年度をもって廃止となりましたが、岩宿・大間々の両博物館と旧花輪小学校記念館の入館者が若干回復したことが、増加の要因となりました。 余地：アフターコロナとなりつつあり、各施設とも感染対策を施し、日常生活が戻りつつあるため、成果向上の余地はあります。						

注釈:

成果指標	文化財活用事業への年間延べ参加者数						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	10,078人	12,906人	11,866人	3,019人	3,944人		12,000人
評価	状況：前年度より925人増加となり、若干向上しましたが、基準値を下回っています。 原因：前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント等が中止となったことが影響しています。 余地：アフターコロナとなり、日常生活が戻りつつあり、イベント等も再開されることから、成果向上の余地はあります。						

注釈:

■基本事業03 博物館・展示施設の適正管理

成果指標	文化財施設維持管理上の不具合・トラブル件数						
	【文化財課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	40件	33件	30件	31件	26件		30件
評価	状況：前年度より5ポイント減少し、26件でした。向上しています。 原因：歴史的建造物もあり、老朽化が進んでおり不具合・トラブルが発生しやすい環境ですが、現時点では落ち着いている状況です。 余地：年々老朽化が進んでおり、今後大規模な改修も必要となることから、成果向上の余地は小さいです。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策04 市民スポーツの充実

主管課 社会教育課

関係課 東市民生活課、教育総務課

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	週1回以上スポーツ活動に親しむ成人市民の割合						【社会教育課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32.4%	38.6%	36.8%	38.4%	37.5%		35%
評価	状況：前年度より0.9ポイント減少していますが、目標値は達成しています。 原因：現役世代（25～59歳）において、スポーツ活動に親しむ機会が減少したことが原因と考えます。 余地：主な活動拠点である市有体育施設の利用状況を考えると、向上の余地は小さいと考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 スポーツ活動の場づくり

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	体育施設の年間延べ利用者数						【社会教育課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	559,168人	564,351人	573,520人	224,967人	263,311人		650,000人
評価	状況：前年度より38,344人増加していますが、目標値を下回っています。 原因：新型コロナウイルス感染症により、市有体育施設を休場（8月～9月）したことにより、利用者数が減少したと考えられます。 余地：コロナ禍においては、感染防止対策の観点から利用制限等ありましたが、Withコロナ社会において、感染対策を行い、利用制限を解除することで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈：

目標達成度							達成
成果指標	体育施設維持管理上の不具合・トラブル件数						【社会教育課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32件	41件	28件	17件	23件		30件
評価	状況：前年度より6件増加しています。 原因：施設の破損など老朽化が原因です。また、市民体育館における不具合・トラブル件数の増加が原因と考えられます。 余地：施設等の老朽化に伴う不具合のため、計画的に改修を行うとともに消耗品等の確認を定期的に行うことで、苦情件数の減少につながるため、向上の余地はあると考えます。						

注釈：

■基本事業02 スポーツ活動の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	スポーツ活動に参加する機会が充足していると思う市民の割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		16.9%	18.1%	16.6%	14%	15.8%	25%
	状況：前年度から1.8ポイント増加していますが、目標値を下回っています。 原因：新型コロナウイルス感染症のため、各種スポーツイベント事業の中止により、スポーツ活動に参加する機会の提供が減少したと考えられます。 余地：スポーツ動画の配信など、アフターコロナにおけるオンラインを活用した新たな取組により、向上の余地はあると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	教室・大会の延べ参加者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		2,154人	1,294人	2,025人	411人	551人	2,500人
	状況：前年度から140人増加していますが、目標を下回っています。 原因：新型コロナウイルス感染症のため、小学生ナイター陸上競技教室及び区対抗野球大会を除く、各種スポーツ事業（スポーツフェスティバル、体力・運動能力調査）が中止となったことが原因と考えます。 余地：コロナ禍において、事業が中止となりましたが、アフターコロナにおいて、事業が再開することにより、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈：

■基本事業03 スポーツ活動の支援

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内で組織に属して競技スポーツをしている市民数（体育協会の競技スポーツ種目登録者数）						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		2,735人	2,450人	2,516人	2,331人	2,296人	3,000人
	状況：前年度から35人減少しています。 原因：競技団体数（24種目103チーム）は、1種目（ボッチャ）1チーム増加しましたが、1チームあたりの登録人数が減少しています。 余地：スポーツ協会に登録していない競技種目（サッカー等）や活動団体もあるため、向上の余地はあると考えます。						

注釈：

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	スポーツ登録団体数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		408団体	416団体	403団体	382団体	354団体	440団体
	状況：前年度から28団体減少しています。 原因：新型コロナウイルス感染防止対策により、市有体育施設の休場と活動自粛が求められたことが考えられます。 余地：コロナ禍において、施設の休場や団体活動が休止していることから、施設の開場や活動が再開すれば、増加する余地はあると考えます。						

注釈：

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策01 生活環境の向上

主管課 生活環境課
関係課 都市計画課

■ 施策の成果状況

目標達成度					達成	
成果指標	快適な生活環境になっていると思う市民の割合。					
	【生活環境課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	56.5%	64.6%	71.1%	72.6%	72.4%	60%
評価	状況：前年度と比較して、0.2ポイント下がりましたが、ほぼ横ばいです。					
	原因：生活公害等の早期対応が、快適な生活ができる環境に結びついていると考えます。					
	余地：今後も生活公害解決に努めますが、目標値を達成しているため成果向上の余地は小さいと考えます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 ごみの減量化・資源化の推進

目標達成度							基準値を下回る	
成果指標	市民1人1日あたりのごみ排出量							
							【生活環境課】	
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	970 g	978 g	985 g	977 g	980 g		950 g	
評価	状況：前年度と比較して1人1日当たりのごみの排出量は3 g 増加しています。							
	原因：前年度と比較し、事業系ごみが増加したことが原因であると考えられます。							
	余地：ごみ減量に関する啓発やリサイクル活動を推進することで向上の余地はあると考えます。							

注釈:

目標達成度							基準値を下回る	
成果指標	リサイクル率							
	【生活環境課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	7.8%	8.1%	8.2%	6%	6.1%		14%	
評価	状況：前年度と比較して、0.1ポイント向上しているもののほぼ横ばいの状況です。							
	原因：新型コロナウイルス感染症の影響により、集団回収の実施が減ったことが原因であると考えます。							
	余地：リサイクルのPRや集団回収活動を推進とともに、ごみの総排出量を削減することで、成果向上の余地はあると考えます。							

注釈:

■基本事業02 ごみの適切な運搬処理

		目標達成度		達成		
成果指標	ゴミの収集・処理に関する事故件数					
	【生活環境課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	1件	1件	1件	0件	0件	0件
評価	状況：事故は0件です。 原因：適正に分別され、スプレー缶などの混入がなかったことによるものです。 余地：正しい分別の周知が徹底されることで、成果向上の余地は小さいです。					
注釈：						

注釈:

■基本事業03 生活公害・産業公害対策の推進

目標達成度							達成
成果指標	生活環境に関する年間苦情件数						【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	118件	171件	166件	155件	87件		100件
評価	状況：前年度と比較して、約半数と大幅に減少しております。 原因：犬猫・野焼き・草木繁茂等の苦情が大半を占めております。 市民に対するモラルの周知が進んでいると考えます。 余地：広報やホームページなどで引き続き啓発活動を行いモラルを向上させることで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

目標達成度							基準値を下回る	
成果指標	産業に関する年間苦情件数						【生活環境課】	
	指標特性	下がると良い指標				対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	12件	13件	20件	26件	27件		10件	
	状況：前年度と比較して、1件増加しています。 原因：工場等の音や農業関係の悪臭等については、農地・住宅・工場の混在化が原因と考えます。 余地：関係機関等から指導を行うことにより、成果向上の余地はあると考えます。							

注釈:

■基本事業04 し尿・浄化槽汚泥の適切な運搬処理

目標達成度							達成
成果指標	し尿・浄化槽汚泥の運搬・処理に関する年間苦情件数						【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件		0件
	状況：前年度と同様に0件です。 原因：運搬処理業務が適切に処理されていると考えられます。 余地：目標を達成しているため、成果向上の余地は小さいと考えます。						

注釈:

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策02 自然環境の保全

主管課 生活環境課

関係課 企画課、こども課、農林課、商工課、建設課、教育総務課、学校教育課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成
成果指標	地球に優しい生活をしている市民の割合(15項目中5項目以上実践者)						
	【生活環境課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	51.9%	69.2%	66.9%	69.4%	64.6%		60%
評価	状況：前年度と比較して、4.8ポイント減少しています。						
	原因：R2年度は、コロナ禍で在宅時間が増えたことやレジ袋の有料化に伴い省エネルギーのための取組項目が増えたため、成果指標が向上したと考えられます。R3年度は、前年度に比べると在宅時間が減ったことに伴い、省エネに取り組む機会が減ったことが要因の一つと考えられます。						
	余地：目標値は達成しておりますが、継続して省エネルギー意識を啓発し、成果向上を図っていきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 地球温暖化防止の推進

目標達成度								基準値を下回る	
成果指標	新エネルギー（再生可能等）を利用している市民の割合								
								【生活環境課】	
	指標特性	上がると良い指標				対前年度	低下		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	19.8%	21.1%	21.8%	18.9%	16.4%		30%		
評価	状況：前年度と比較して2.5ポイント減少し、低下しています。								
	原因：全体の新エネルギー利用率が低く、アンケート結果にばらつきが生じているためです。								
	余地：住宅用新エネルギーシステムの普及啓発に努めることで、成果向上の余地はあると考えます。								

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	行政活動による二酸化炭素排出量						
							【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	13,455t-CO2	13,299t-CO2	12,380t-CO2	11,887t-CO2	13,897t-CO2		13,000t-CO2
評価	状況：前年度と比較して、2,010 t-CO2増加しました。						
	原因：ごみ焼却時の廃プラスチック類の焼却量や燃料使用量が増加したためです。						
	余地：ごみの排出量を抑制することで、燃焼時の二酸化炭素排出量の抑制につながるため、余地はあります。						

注釈:

■基本事業02 自然資源の保全

目標達成度							達成
成果指標	保護されている希少な自然資源数						【生活環境課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	8件	8件	8件	8件	8件		8件
評価	状況：前年度と同様の8件です。						
	原因：希少な自然資源の指定に変更がなかったためです。						
	余地：環境省の国内希少動植物種の指定や市指定天然記念物の動植物の指定が必要なことから向上の余地は小さいです						

注釈:

■基本事業03 放射線対策の推進

目標達成度							達成
成果指標	空間線量の年間平均値						【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0.061 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.05 μ sv/h		0.06 μ sv/h
評価	状況：前年度と比較し0.01 μ sv/h下がっています。						
	原因：測定値が低位で安定して推移していると考えられます。						
	余地：放射性物質は時間の経過とともに減少していきますが、目標を達成しているため、成果向上の余地は小さいです。						

注釈:

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策03 安全な暮らしの推進

主管課 危機管理課

関係課 大間々市民生活課、東市民生活課、商工課、建設課、社会教育課

■ 施策の成果状況

目標達成度							中
成果指標	交通事故や犯罪が少なく安全だと思う市民の割合						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	71.1%	74.7%	79.6%	74%	74%		80%
	状況：R2年度から横ばいで、基準値を上回っています。 原因：実際の交通事故発生件数や刑法犯認知件数について増加傾向にあります。 余地：引き続き普及啓発に努め、目標値の達成を目指します。						
評価	注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。						

■ 基本事業01 交通安全対策の推進

		目標達成度		基準値を下回る		
成果指標	交通違反をした市民の割合					
	【危機管理課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	7%	7.5%	7.3%	7.3%	7.4%	5%
評価	状況：R2年度より0.1ポイント上回っております。 原因：性別・年齢における大きな差はなく、交通法規の遵守に対する意識が変化していないためです。 余地：引き続き広報活動等を通じて、目標値の達成を目指します。					
注釈： 指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。						

目標達成度							達成
成果指標	交通事故発生件数(1月～12月)						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	317件	301件	293件	210件	233件		300件
	状況：R2年度から23件増加しています。 原因：コロナ禍で停滞していた移動人口が増加したためです。 余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は小さいです。						
注釈：							

■ 基本事業02 防犯活動の推進

目標達成度							達成
成果指標	刑法犯認知件数						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	325件	293件	293件	241件	256件		300件
	状況：R2年度から15件増加しましたが、目標値を達成しております。 原因：オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺被害が増加したためです。 余地：引き続き防犯思想の高揚と啓発に取り組み、目標達成の維持に努めます。						
評価	注釈：						

成果指標	防犯対策平均実施項目数						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.8項目	1.7項目	1.8項目	1.7項目	1.7項目		3項目
評価	状況：R2年度と同指標値でした。 原因：戸締りの徹底及び夜間街灯等の防犯対策が進んでいるものの、その他の防犯対策意識が依然として低いからです。 余地：防犯対策の普及啓発に努め目標値の達成を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 消費生活の安定

成果指標	消費者トラブルに遭った市民の割合						
	【商工課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.5%	1.5%	1.9%	1.7%	2%		0%
評価	状況：前年度と比較して0.3ポイント低下しました。 原因：消費者トラブルの被害に遭わないよう市民の意識も徐々に高まってきていると思われます。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、巣ごもり消費によるインターネット通販などのトラブルが多くなったことが要因であると考えられます。 余地：インターネット通販や詐欺、契約トラブルなどの被害防止のため、継続的な啓発活動及び相談員のレベルアップの必要があると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

成果指標	消費者トラブルに対する対策を知っている市民の割合						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78.8%	81.5%	78.1%	80%	78.7%		90%
評価	状況：前年度と比較して1.3ポイント低下しましたが、ほぼ横ばいです。 原因：広報等の啓発活動により、市民が詐欺や契約に関する消費者トラブルに対する知識が備わってきているものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、出前講座の回数が減少したことによる影響があると考えられます。 余地：SDGsに関連した新たな詐欺やトラブルなども増えているため、継続して啓発活動を行う必要があると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 青少年の健全育成の推進

成果指標	青少年健全育成活動 への参加率						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	21.6%	18.5%	20.5%	12.3%	9.5%		22%
評価	状況：R02年度と比べ2.8ポイント減少しています。 原因：全体的に参加者が減少していることが原因であり、コロナ禍の影響が大きいと考えます。 余地：感染対策を充分に行いながら、これまでの事業や新たな取り組みを実施することで、向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策04 防災・減災対策の推進

主管課 危機管理課

関係課 大間々市民生活課、東市民生活課、社会福祉課、建設課

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	被災世帯・事業所数						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	2件	0件	0件	0件		0件
	状況：自然災害等による被災世帯は発生しませんでした。 原因：令和3年4月22日に東町沢入地区で大規模な林野火災が発生し、5世帯7名の避難者がいましたが、家屋等の被害はなく、被災世帯は発生しませんでした。 余地：今後も、安全・安心なまちづくりに努めます。						

注釈:

		目標達成度		低			
成果指標	災害・火災による死亡者数						
	【危機管理課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	1人	1人	0人	1人	1人		0人
評価	状況：本年度は、火災による死者が1名いました。 原因：令和3年4月22日に東町沢入地区で大規模な林野火災が発生し、死者が1名いました。 余地：今後も継続して火災予防及び死者防止に努めます。						

注釈:

■基本事業01 防災意識の向上

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	家庭で実施している防災対策の項目数						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	4項目	3.9項目	4.1項目	4.2項目	3.8項目		8項目
	状況：令和2年度から0.4ポイント減少しております。 原因：R3年度は、市広報誌での周知や防災講演会を実施し、防災意識の向上を図りましたが、指標値の向上に結びつきませんでした。 余地：啓発活動を推進することで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業02 地域防災力の充実

目標達成度					高		
成果指標	自主防災組織でカバーされる世帯数の割合						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	59.1%	68.5%	83%	83.8%	83.7%		90%
評価	状況：令和3年度は新たに設立した自主防災組織がなかったため、令和2年度と横ばいとなっています。 原因：未設置行政区へ働きかけをしましたが、設立には至りませんでした。 余地：未設置行政区へ働きかけをすることで、成果向上の余地はあると考えられます。						
注釈：							

					目標達成度		達成	
成果指標	災害時要援護者避難支援個別計画の策定割合							
	【社会福祉課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	70%	82%	95.1%	95.1%	94.9%		80%	
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいとなっています。							
	原因：計画策定者の避難支援に必要なとなる情報の更新作業と未策定者への対応検討を進めていたため、横ばいの状況となっています。							
	余地：個別計画未策定者はわずかとなったため、向上の余地は小さいです。							
注釈：								

		目標達成度		基準値を下回る		
成果指標	消防団員数の充足率					
	【危機管理課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	81.7%	81.4%	80.7%	78.9%	78.2%	85%
評価	状況：新入団員が9名入りしましたが、11名の退団者がいたため、令和2年度と比較して0.7ポイント減少しています。 原因：地域の住民や企業に消防団活動の内容が十分に理解されていないことから、勧誘活動が難しい状況にあります。 余地：今後も消防団員の確保に係る啓発に努めますが、成果向上の余地は小さいと考えられます。					
注釈:						

■基本事業03 災害情報の充実

目標達成度					低		
成果指標	災害情報の取得手段の認知項目数						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	3.7項目数	3.7項目数	3.9項目数	4項目数	3.7項目数		5項目数
評価	状況：令和2年度と比較して、0.3ポイント減少しましたが、ほぼ横ばいです。						
	原因：市からの情報発信（防災行政無線、防災アプリ、防災・防犯情報メール）の回答者数が少ないことから、市民に認知されていないことが考えられます。						
	余地：今後も災害情報の取得手段の啓発に努めることから、向上の余地はあると考えられます。						
注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。							

目標達成度					達成	
成果指標	市民が災害情報を得るための手段数					
	【危機管理課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	10種類	10種類	11種類	11種類	11種類	10種類
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいとなっています。 原因：災害情報を得るための手段は令和2年度と変わっていません。 余地：すでに目標を達成しているため、向上の余地は小さいです。					

注釈:

■基本事業04 災害時避難体制の整備

					目標達成度		達成		
成果指標	保存食備蓄量							【危機管理課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい			
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食		15,000食		
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいとなっています。								
	原因：ローリングストック方式により、賞味期限の到来に伴う入替を実施し、一定数を確保しました。その他、防災対策を推進するため、非常用おむつや生理用品の整備をしました。								
	余地：今後も計画的な備蓄の整備に努めますが、すでに目標値を達成しているため、向上の余地は小さいです。								

注釈:

目標達成度					低	
成果指標	指定避難所の耐震化率					
	【危機管理課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	44.3%	44.3%	44.3%	45.5%	45.5%	50%
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいとなっています。 原因：耐震化を進めるには、施設の優先度や改修費用との関係から横ばいの状況となっています。 余地：引き続き、安心して避難できる環境を整備していくことで、成果向上の余地はあると考えられます。					

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	自治体及び事業者との災害時応援協定数						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	38協定	42協定	42協定	47協定	49協定		40協定
	状況：令和3年度は、新たに2協定増加しました。 原因：市民にとって、有益な協定が締結できたことによるものです。 余地：今後も有益な協定締結に努めます。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	災害時における職員行動に関する教育・訓練数						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0回	0回	1回	1回	1回		1回
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいとなっています。 原因：令和3年度は、市と自主防災組織、防災関係機関が連携した、みどり市初の防災訓練を実施しました。 余地：次年度以降も継続して防災訓練を実施することで、災害時避難態勢の整備が図られます。						

注釈:

■基本事業05 消防・救急体制の充実

目標達成度							中
成果指標	消防車の現場到着時間						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	9.1分	9.4分	9分	9分	8.8分		8.3分
評価	状況：令和2年度と比較して、0.2分短縮しておりますが、ほぼ横ばいとなっています。 原因：交通事情の変化や事故回避の観点から、目標値には達していませんが、迅速に対応していると考えられます 余地：迅速に消火活動を展開していることから、成果向上の余地は小さいです。						

注釈:

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	救急出動から搬送までの時間						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	33分	33.4分	33.9分	33.7分	35分		32分
評価	状況：令和2年度と比較すると1.3分増加しております。 原因：交通事情や患者の症状等により時間がかかっていると考えられます。 余地：交通事情等によるものと考えられるため、成果向上の余地は小さいです。						

注釈:

政策04 潤いある快適なまちづくり

施策01 水道水の安定供給と汚水処理の推進

主管課 都市計画課

関係課 東市民生活課、生活環境課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	安全で良質な水道水を利用することができると思う市民割合						
	【東市民生活課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	94.8%	94.5%	96.1%	93.7%	93%		95%
評価	状況：令和2年度に比べ0.7ポイント減少しました。						
	原因：漏水時の濁水で生活に影響があったためと考えられます。						
	余地：漏水修繕後の復旧を慎重に行うことで濁水リスクは軽減されと考えられます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **中**

成果指標	汚水処理人口普及率						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	57.9%	61.1%	63.1%	63.9%	65.9%		72%
評価	状況：令和2年度に比べ2ポイント向上しました。						
	原因：公共下水道の整備が進み接続人口が345人増加、また、合併処理浄化槽への転換の推進により設置済み人口が390人増加したことによるものです。						
	余地：引き続き公共下水道の整備及び合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、特に公共下水道への未接続者への接続啓発を行うことで、より成果が向上すると考えます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	渡良瀬川のBOD濃度						
	【都市計画課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0.6ppm	0.6ppm	0.8ppm	1.1ppm	0.9ppm		0.5ppm
評価	状況：令和2年度に比べ数値が0.2ppm低下しました。						
	原因：国土交通省による総合水系環境整備事業や下水道の整備、合併浄化槽への転換に伴う水質対策により、数値が基準範囲内でとどまっています。						
	余地：引き続き、下水道の整備や合併浄化槽への転換促進等の水質対策を実施することで向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業01 簡易水道等による水道水の安定供給

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	有収率(簡易水道)						
	【東市民生活課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	67.22%	56.14%	53.08%	56.57%	57.74%		75%
評価	状況：令和2年度に比べ1.17ポイント向上しました。 原因：漏水を発見し修繕対応したためです。 余地：漏水を早期に発見し、計画的な修繕を行っていくことで成果向上の余地はあると考えられます。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	水質関連事故件数(簡易水道・小水道)						
	【東市民生活課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件		0件
評価	状況：目標値を達成しています。 原因：簡易水道事業の水源は河川上流域に位置しており、水質が良好であり加えて浄水処理を適正に行えた結果と考えます。 余地：今後も「安全で安定した良質の水道水」を供給するため、引き続き努めます。						

注釈： 事故が発生しないことが理想であるため基準を0にしております。

■基本事業02 公共下水道の整備

目標達成度 **中**

成果指標	公共下水道普及率						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	24.7%	26.1%	27.5%	27.9%	29%		33%
評価	状況：令和2年度に比べ1.1ポイント増加しました。 原因：公共下水道の供用開始等により下水道処理人口が令和2年度と比べ401人増加したためです。 余地：今後も人口集中地域での公共下水道事業を推進することから向上の余地はあると見込まれます。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	公共下水道水洗化(接続)率						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	67.8%	70.7%	70.5%	72.2%	72.6%		70%
評価	状況：令和2年度に比べ0.4ポイント増加しました。前期で掲げた目標値を達成しております。 原因：公共下水道接続促進補助金のPRに努めた結果であると考えます。 余地：今後も下水道の普及、促進に努めるため、向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業03 管渠・処理施設の維持管理

目標達成度							達成
成果指標	管渠、ポンプ、処理施設の不具合件数						【都市計画課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	5件	11件	6件	3件	0件		3件
	状況：令和2年度に比べ3件減少しています。 原因：管渠の陥没や排水設備の使用を停止しなければならないような重大な設備の故障等は生じませんでした。管渠内の定期的なカメラ調査等、不具合が生じる前に修繕を実施した効果と考えられます。 余地：今後も施設の適正な維持管理を進めることにより、成果を維持できるものと考えます。						

注釈:

■基本事業04 合併処理浄化槽の設置推進

					目標達成度		中	
成果指標	合併処理浄化槽人口普及率							
								【都市計画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	31.4%	33.2%	33.9%	34.4%	35.4%		38%	
評価	状況：令和2年度に比べ1ポイント増加しています。							
	原因：くみ取り槽や単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換が進んだこと、新築に伴う合併処理浄化槽の設置が増加したことが考えられます。							
	余地：くみ取り槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進していますが、高齢化の進行に伴い、困難な状況となることが考えられるため、更なる転換の促進と新たな補助制度の検討に取り組むことで、成果向上が見込まれます。							

注釈:

政策04 潤いある快適なまちづくり

施策02 公共交通の充実

主管課 企画課

関係課 東市民生活課、危機管理課、建設課、都市計画課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内の移動に困らない市民の割合						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78.9%	78.9%	77.9%	75.4%	76.9%		84%
評価	状況：前年度から1.5ポイント増加しておりますが、基準値からは2.0ポイント下回っています。 原因：バス交通では、希望時間通りに予約が取れないことや、交通運行体系の変更や改善を求める意見が挙げられています。 余地：バス運行の台数の増加や、運行体系の変更検討（定路線の導入検討など）を進めることで成果向上の余地があります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 生活交通の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市の運営・補助による生活交通機関利用者数						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	35,648人	32,915人	32,410人	21,980人	22,272人		40,000人
評価	状況：前年度に対して292人増加。基準値に対して13,376人少ない状況です。 原因：令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、コロナ禍以前の数値である基準値からは大きく下回っている状況です。特に観光面での影響が大きく、東町路線バスを始め、利用者数は低い値で推移しております。 余地：公共交通体系の見直しにより利用者の増加が見込めます。						

注釈:

■基本事業02 鉄道利用環境の向上

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内全駅の年間乗降客数						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	168万人	166万人	164万人	108万人	117万人		171万人
評価	状況：前年度に対し9万人増加しました。 原因：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、乗降客数は令和元年度比で約30%減少しています。外出自粛やテレワークの推進、また感染への不安感から移動手段を変更していることが原因と考えられます。 余地：感染拡大期には利用者の増加は厳しく、成果向上の余地は小さいですが、移動手段の確保のため現在の運行体制を維持することが必要です。						

注釈:

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策01 特色あるまちづくりの推進

主管課 都市計画課

関係課 農林課、建設課、建築指導課

■ 施策の成果状況

目標達成度							達成	
成果指標	地域の特性にあったまちづくりができていると思う市民の割合						【都市計画課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）		目標値（R04）
	68.7%	75.4%	82.7%	83%	82.6%			70%
評価	状況：令和2年度と比較して0.4ポイント減少していますが、目標値を達成しています。 原因：各地域における都市基盤整備が進んでいることなどから、高い指標値を維持しているものと考えられます。 余地：今後、本施策に関する事業を推進することで、さらなる向上が期待できます。							
注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。								

■ 基本事業01 秩序ある土地利用の推進

目標達成度						達成	
成果指標	住宅地、商業地、工業地、農地等の土地利用（配置）や開発が有効にされていると思う市民の割合						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	69.6%	77%	82.7%	82.7%	84.8%		70%
評価	状況：令和2年度と比較して2.1ポイント増加し、目標値を達成しています。						
	原因：すでに住宅・商業施設・工場・農地が各地域に広がり、まちの基盤が形成されていることから、指標値が高くなっていると考えられます。						
	余地：土地利用誘導施策の導入等により、まちのまとまりを形成することで、さらなる成果向上が期待できます。						
	注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。						

■ 基本事業02 緑地空間づくりの推進

目標達成度					基準値を下回る			
成果指標	緑に親しめる環境があると思う市民の割合						【都市計画課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）		目標値（R04）
	76.4%	76.9%	75.1%	72.9%	72.9%			80%
評価	状況：令和2年度と比較して増減がなく、ほぼ横ばいです。 原因：既存の緑地景観に恵まれていることから、一定の指標値を維持しているものと考えられます。 余地：計画的に公園・広場等の整備を進めることにより、向上の余地があります。また、景観計画を策定したことで、緑の景観に配慮したまちづくりが推進されることにより、指標値の向上が期待されます。							
	注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。							

目標達成度						高		
成果指標	公園・緑地面積						【建設課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）		目標値（R04）
	26.8ha	27.8ha	27.8ha	27.8ha	27.8ha			28.1ha
評価	状況：公園の面積は、昨年度と同じです。 原因：新たな公園整備は、ありませんでした。 余地：計画的な公園等の整備により向上の余地があります。							

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策02 道路の整備と浸水対策の推進

主管課 建設課

関係課 東市民生活課、危機管理課、都市計画課、建築指導課

■ 施策の成果状況

目標達成度							中
成果指標	道路の整備状況に対する満足度						【建設課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	33.8%	28.8%	35.8%	38%	36.9%		40%
評価	状況：令和2年度と比較して1.1ポイント低下しています。目標達成まであと3.1ポイントです。 原因：身近である生活道路の満足度が幹線道路に比べ低いことから、維持管理を含めた整備が不足していたと考えられます。 余地：多方面からの意見や要望を道路整備事業や道路維持管理事業に反映させることで、向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 市道・橋梁の整備の推進

目標達成度							高
成果指標	市道の新設及び改良延長						【建設課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	26,876m	30,436m	31,961m	34,196m	37,297m		38,876m
評価	状況：令和2年度と比較して3,101m延長され向上しています。 原因：市内の道路整備が成果の向上に影響したものと考えられます。 余地：市道の新設・改良に重点を置くことで、向上の余地はあります。						

注釈:

■ 基本事業02 市道・橋梁の維持管理

目標達成度							低
成果指標	市道・橋梁の維持管理上の瑕疵事故件数						【建設課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	2件	4件	3件	4件	2件		0件
評価	状況：令和2年度と比較して瑕疵事故件数が2件減少しました。 原因：道路不具合箇所を早期に発見し、補修等に努めていますが、修繕対応の遅れにより瑕疵事故につながったと考えられます。 余地：道路の経年劣化等により不具合箇所は今後も増加することが見込まれるため、速やかな修繕対応により向上する余地があります。						

注釈:

目標達成度							低
成果指標	市道補修対応率						【建設課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	95%	95%	95%	95%	95%		96%
	状況：令和2年度と比較して、横ばいです。 原因：瑕疵事故に繋がりに兼ねない市道の補修については、緊急に対応しています。 余地：今後も適切な市道の維持管理に努めますが、道路の経年劣化等により不具合箇所は今後も増加することが見込まれるため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業03 道路冠水・浸水対策の推進

目標達成度						低			
成果指標	道路冠水箇所数							【建設課】	
	指標特性	下がるとうい指標				対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所		0箇所		
評価	状況：令和2年度と比較して、横ばいです。								
	原因：笠懸地区においては、調整池等の整備を進めておりますが、近年のゲリラ豪雨等の原因により改善が図れない状況です。								
	余地：今後も、調整池等の整備を進めることで、向上の余地はあります。								

注釈:

目標達成度						達成	
成果指標	床上・床下浸水家屋数						
							【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	3箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所		0箇所
評価	状況：令和2年度と比較して、増加しておりません。						
	原因：調整池や雨水管路の整備が成果を上げているものと考えられます。しかしながら、近年ゲリラ豪雨などが多発しており今後も整備の推進が必要です。						
	余地：目標を達成しているため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策03 住宅・土地の利活用促進

主管課 建設課

関係課 企画課、東市民生活課、危機管理課、生活環境課、商工課、都市計画課、建築指導課

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	空き家率						【建設課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	10(平成25)	10%	10%	10%	10%		10%
評価	状況：R2年度と比較して増加しておりません。 原因：空き家率を測定する住宅土地統計調査が5年に1度の実施であるため、現状値は最新の平成30年度の数値を用いています。 余地：令和元年度より建設課で空き家対策として、空き家の改修や除却等を推進しているため、今後は成果が向上するものと考えています。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	新規住宅建築件数						【建築指導課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	193戸	271戸	250戸	223戸	236戸		220戸
評価	状況：R2年度と比較して13件増加しました。 原因：コロナ禍による在宅需要の高まりにより、戸建て分譲住宅の需要が高まったものと考えられます。 余地：経済状況の変動による影響が大きいため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業01 良好な住宅環境

目標達成度							中
成果指標	空き家の利活用件数(累計)						【建設課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	2件	6件	6件	6件	16件		24件
評価	状況：空き家バンク制度に登録した件数は11件あり、空き家バンク制度を利用し、空き家が購入または賃貸された件数は10件で前年と比較して増加しました。 原因：希望物件と紹介物件のマッチングが良かったためであると考えられます。 余地：今後も情報を広く発信していくことで成果が向上するものと考えています。						

注釈:

■基本事業02 遊休資産の活用

目標達成度 **低**

成果指標	遊休資産を活用した住宅着工戸数						
	【建設課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸		3戸
評価	状況：R2年度と同様に0件となりました。 原因：浅原分譲地1区画と東町並分譲地3区画の販売を募集しましたが購入希望者がおりませんでした。 余地：引き続き販売を継続します。						

注釈:

■基本事業03 民間開発の適正指導

目標達成度 **達成**

成果指標	民間開発の指導戸数						
	【建築指導課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	33区画	88区画	99区画	63区画	122区画		35区画
評価	状況：R2年度と比較し93.6%増加しており、前期目標35区画を達成しており順調に推移しているといえます。 原因：コロナ禍による在宅需要の高まりにより、戸建て分譲住宅の需要が高まったものと考えられます。 余地：経済状況の変動による影響が大きいため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業04 公営住宅の管理

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	公営住宅の入居率						
	【建設課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	79%	77%	67%	65%	65%		85%
評価	状況：昨年度から変わりありません。 原因：用途廃止が進みましたが、退去者もいたため、変わりませんでした。市営住宅の老朽化や民間新築アパートの増加などの影響で、空き部屋が増加傾向にあると考えます。 余地：今後も老朽化等による影響で空き部屋が増加するものと考えられ、成果向上の余地は小さいと考えます。						

注釈:

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策01 農林業の振興

主管課 農林課

関係課 東市民生活課、農業委員会事務局

■施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	認定農業者数							
								【農林課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	178人	185人	187人	187人	187人		179人	
評価	状況：令和2年度と比べ、横ばいです。							
	原因：既存の認定農業者の更新のみで、新規の認定農業者はいませんでした。							
	余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は小さいです。							

注釈:

■基本事業01 農業経営基盤の強化

					目標達成度		達成	
成果指標	農用地利用集積面積							【農林課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	24,939a	24,977a	25,032a	24,810a	25,571a		25,000a	
評価	状況：令和2年度と比較して、約3%増加しました。							
	原因：宅地化が進んでいるものの、規模拡大希望者による利用集積は進んでいることから、前年度より増加に転じました。							
価値	余地：宅地化による耕地面積の減少が続くことが課題ですが、規模拡大農業者や新規就農者の利用集積の借入用地のニーズは堅調に推移していることから、今後についても向上の余地はあります。							

注釈:

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	新規就農者数						【農林課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	5人	3人	8人	1人	2人		5人
	状況：今年度は、Uターンによる就農1名と新規1名のあわせて2名でした。 原因：農業を取り巻く環境が厳しいこととあわせ、必ずしも農業従事者が、後継者として農業従事しないことが大きな要因と考えられます。 余地：農業を産業として魅力あるものとして周知することで、新規就農者の増加に繋げることは可能であることから向上の余地はあります。						

注釈:

■基本事業02 農業生産基盤の整備

目標達成度							達成
成果指標	農業水利施設等に関する苦情件数						
	【農林課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	42件	30件	43件	41件	32件		35件
評価	状況：R2年度と比較してかなり減少しました。 原因：農業用水利施設の老朽化は進んでいますが、修繕等により対応しているため、件数自体は減少しています。 余地：農業用水利施設の多くは老朽化が顕著であるため、長寿命化対策の推進により向上の余地はあります。						
注釈							

■基本事業03 持続可能な林業の振興

目標達成度								基準値を下回る	
成果指標	林業事業体数							【農林課】	
	指標特性	上がると良い指標				対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	12団体	10団体	10団体	10団体	10団体		15団体		
	状況：R2年度と比較して増減はありませんでした。（数値はR3年度実態調査（群馬県調査）による） 原因：林業を営むには山林所有者や森林組合との信頼関係はもとより、資材等の初期投資が必要になることから、新規参入を試みるには多くの障壁があるためです。 余地：新規参入を検討している企業・団体に対し、相応の技術や資金について支援をすることで、数値が向上する見込みがあります。								
評価	注釈：数値はR3年度実態調査(群馬県調査)による								

目標達成度 基準値を下回る							
成果指標	新規林業従事者数						
	【農林課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	2人	9人	4人	0人	0人		3人
評価	状況：新規就業者はありませんでした。						
	原因：人材の交流に制限がかかるなか、情報交換や新規就業希望調査といった地道な活動ができなかったことによります。						
余地	余地：地方就業への関心が高まり、都市中心の生活が見直されていますので、林業という業種をアピールすることで就業者数増加への余地は多くあります。						
	注釈：数値はR3年度実態調査(群馬県調査)による						

■基本事業04 有害鳥獣による被害の軽減

目標達成度					達成		
成果指標	農産物等の被害額						【農林課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	7,952万円	6,703万円	5,603万円	5,614万円	5,542万円		7,000万円
	状況：農業被害額は7,226千円（R2）から6,504千円（R3）へ減少しました。一方、林業被害額は集計中につき昨年と同額の48,914千円を計上しました。 原因：農業被害額の減少については、サルの囲いわな設置によりサルの群れを減少させたことや、令和元年から取り組んでいる猟期中の捕獲活動も効果が出ているようです。また、イノシシの個体数減少も影響していると推察されます。 余地：くくり罠はニホンジカの捕獲に対し有効な罠ですが、維持管理に手間がかかります。令和3年度に導入したICTを利用した捕獲通知機を活用することで、今後の捕獲数増加が見込めます。ニホンジカの捕獲数が増えれば農業、林業の双方で被害額減少が期待できます。						
評価	注釈：林業被害額は集計中のためR2年度の数値を使用						

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策02 商工業の振興

主管課 商工課
関係課 企画課、観光課

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	年間商品販売高						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	931(平成26)	1,022(H28)	1,022(H28)	1,022(H28)	1,022(H28)		940億円
評価	状況：平成28年6月に実施された経済センサス活動調査では、卸売業及び小売業の年間商品販売高は前回経済センサス結果より増額となっています。 原因：東京首都圏や大都市での景気回復の兆しが徐々に一部の地方にも波及していると考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症の拡大により、幅広い業種が影響を受けており、コロナ禍が収束するまでは向上の余地は厳しくなると予測されます。						

注釈:

目標達成度								基準値を下回る		
成果指標	製造品出荷額								【商工課】	
	指標特性	上がると良い指標				対前年度	横ばい			
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）			
	947(平成26)	848(平成28)	848(平成28)	848(平成28)	848(平成28)		950億円			
	状況：平成28年6月に経済センサス活動調査（工業統計兼ねる）が実施され、平成26年調査時に比べ99億円減少となりました。 原因：平成27年3月に大規模な飼料工場が老朽化により廃止となり、産業分類「飲料・たばこ・飼料」の出荷額が減少し、指標値低下の主な要因となっています。 余地：市内製造業の追加投資などの持続的発展を支援するとともに、新たな企業の誘致を促進する必要があります。									
評価										

注釈:

					目標達成度		達成	
成果指標	法人市民税(法人税割)納税者数							【商工課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	462事業者	458事業者	465事業者	489事業者	508事業者		470事業者	
評価	状況：令和2年度と比較して微増となっています。 原因：経営者の高齢化に伴う事業継承問題などで廃業する事業者がいる一方で、創業や市外からの進出などにより微増があることが考えられます。 余地：事業承継や経営改善など県内支援窓口の周知や創業支援の促進などが考えられますが、向上の余地は小さいです。							

注釈:

■基本事業01 地域産業活性化の促進

目標達成度					達成	
成果指標	創業支援事業を活用した創業者数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	11人	12人	12人	20人	23人	20人
評価	状況：令和3年度の新規創業者は3人でした。 原因：問合せも年々増加傾向であり、商工会を通じて特定創業支援等事業を受講する者も年々増えております。 余地：創業者への市の支援策の充実と併せて創業につながるきっかけづくりが必要です。また、商工会や金融機関、県産業支援機構等と連携し、創業につながるセミナーなどを開催するなど支援が必要と考えます。					

注釈:

目標達成度						低	
成果指標	起業家チャレンジ資金活用による開業者数						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	11事業所	12事業所	12事業所	12事業所	12事業所		17事業所
評価	状況：新規融資実行は0件で、指標値（累計）は変わりません。 原因：問い合わせは数件あるものの、要件が合わない等により融資実行されていません。 余地：創業支援事業（相談事業）により新規融資の相談が見込まれます。						

注釈:

■基本事業02 商工業の経営基盤の支援

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	事業所数(卸売業・小売業)						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	590(平成26)	—	584(平成28)	584(平成28)	584(平成28)		590事業所
評価	状況：平成28年6月に経済センサス活動調査が実施されました。						
	原因：長引く不況や経営者の高齢化に伴う事業継承問題などで廃業する事業者が増加したものと考えます。 余地：事業承継や経営改善など県内支援窓口の周知や創業支援を促進することが考えられますが、向上の余地は小さいです。						

注釈:

		目標達成度		低			
成果指標	事業所数(製造業)						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	450(平成26)	—	450(平成28)	450(平成28)	450(平成28)		450事業所
評価	状況：平成28年6月に経済センサス活動調査が実施されました。下記参考値（県工業統計）では前年と比較し3件減少となっています。						
	原因：中期的に見れば、経営者の高齢化に伴う事業継承問題などで廃業する事業者が増加していると考えます。 余地：事業承継や経営改善など県内支援窓口の周知や創業支援を促進することが考えられますが向上の余地は小さいです 参考値：H28[183]H29[141]H30[140]R1[140]R2[137]※公表年度						

注釈：目標値は経済センサスの数値だが4年に1度の調査のため中間年は工業統計調査の数値

成果指標	商工会の会員数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
評価	1,402事業所	1,375事業所	1,352事業所	1,350事業所	1,378事業所	1,430事業所
	状況：令和2年度と比較して28件の増加となりました。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ関連の支援や融資といった相談など、商工会の支援を希望する方が増加したことにより会員数の増加につながったと考えられます。 余地：創業支援や事業継承、国等の補助制度活用などの経営支援事業を関係団体と連携し進めていくことで、今後成果向上の余地があると考えられます。					

注釈:

成果指標	市内の商店で日常の買い物をする市民の割合					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
評価	86.7%	86.7%	88.7%	90.4%	90.5%	90%
	状況：令和2年度と比較して0.1ポイント増加しました。 原因：市内に大型小売店舗も多く出店しており、買い物する場所は概ね充足していると思われますが、近所の商店を利用する市民が相対的に少ない状況です。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響で、インターネットによる商品購入者が増加しており、今後大幅な増加は見込めないと考えられます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 雇用就労の支援

成果指標	新規求人数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
評価	7,757人	8,520人	8,795人	8,293人	11,571人	7,900人
	状況：令和2年度と比較して3,278人増加しています。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度は幅広い業種で雇用控えがあったものの、令和3年度は経済活動の再開により雇用（求人）が増加したと考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響や資源高による企業収益の減少が見込まれるため、注視が必要です。					

注釈：ハローワーク桐生管内 新規求人数(平成31年4月～令和2年3月)合計

成果指標	勤労者向けの支援を活用している人数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
評価	360人	337人	309人	256人	245人	360人
	状況：令和2年度に比べ11人減少となりました。 原因：中小企業の雇用者数は、全体として減少傾向にあることが推測されます。 余地：新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、資源の高騰により中小企業の雇用状況は厳しくなることが予想され、短期的には労働者数が向上する余地は少ないと思われます。					

注釈：中小企業退職金共済制度加入者数及び勤労者資金融資実行人数

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策03 魅力ある観光地づくり

主管課 観光課
関係課 東市民生活課

■ 施策の成果状況

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	観光入込客数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	259万人	241万人	233万人	141万人	157万人		300万人
評価	状況：令和2年度に比較して11.3%増加し、成果は向上しています。						
	原因：コロナ禍による各施設の休館及びイベントの中止が減少したためと考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、ニューノーマルに対応した観光誘客による成果向上に努めます。						

注釈:

■ 基本事業01 観光資源の発掘及び活用

		目標達成度		達成			
成果指標	観光資源数						【観光課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	27件	31件	34件	34件	34件		30件
	状況：令和2年度と比較して同指標の横ばいです。 原因：目標を達成しているためです。 余地：今後も観光資源の開発等を行います。すでに目標値を達成しているため向上の余地は小さいです。						

注釈:

■ 基本事業02 観光情報発信の強化

		目標達成度		中		
成果指標	観光プロモーションビデオ視聴回数					
	【観光課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	0回	3,200回	1,291回	2,196回	2,028回	5,000回
評価	状況：令和2年度に比較して7.7%減少し、低下しています。					
	原因：新型コロナウイルス感染症拡大により動画やホームページといったデジタル媒体を閲覧する機会が他でも増えていると考えられます。					
	余地：常に新しい動画がアップされる分野で競争も激しいため、成果向上の余地は少ないと考えられます。					

注釈： 無料広告と有料広告の合計

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	観光PR件数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	66件	79件	65件	54件	36件		70件
評価	状況：令和2年度と比較して33.3%減少し、低下しています。						
価値	原因：有料広告の掲載媒体を厳選・集約したことにより、件数としては減少しています。						
	余地：今後は広告以外の情報発信も強化していくため、成果向上の余地は小さいです。						

成果指標	大間々駅前観光案内所利用者数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	23,478人	27,260人	19,890人	12,446人	10,926人		25,000人
評価	状況：令和2年度と比較して12.2%減少し、低下しています。 原因：主に、新型コロナウイルス感染症の影響により、関東菊花大会の分散開催等によるものと考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しておりますが、コロナ禍の影響が見通せない状況ですので向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業03 魅力ある観光事業の推進

成果指標	各種イベント開催時の観光客数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	185,362人	227,600人	195,577人	5,000人	24,723人		220,000人
評価	状況：令和2年度と比較して19,723人増加し、向上しています。 原因：新型コロナウイルス感染症の影響はありましたが、関東菊花大会等をを開催することができたことによるものです。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、コロナ禍の影響が見通せない状況ですので向上の余地は小さいです。						

注釈:

成果指標	みどり市観光ガイドの会利用者数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	5,103人	3,790人	4,336人	420人	645人		6,000人
評価	状況：令和2年度と比較して53.6%増加しました。 原因：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、団体のガイドの受入れが困難だったことが考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、コロナ禍の影響が見通せない状況ですので向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業04 観光施設の充実

成果指標	観光施設の維持管理上の不具合により、施設等が使用できない件数						
	【観光課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件		0件
評価	状況：観光施設の維持管理上の不具合により、施設等が使用できなくなる状況はありませんでした。 原因：日常の維持管理により、施設が利用できなくなる不具合は発生しませんでした。 余地：目標を達成しているため余地はありませんが、引き続き適正な維持管理を実施いたします。						

注釈:

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策01 市民活動の推進

主管課 企画課

関係課 総務課、大間々市民生活課、東市民生活課、社会福祉課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	行政と市民が協働してまちづくりを行っていると思う市民割合						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	53.2%	49.1%	50.2%	50%	50.3%		60%
評価	状況：令和2年度と比べて0.3ポイント増加していますが、ほぼ横ばいです。 原因：地域活動の担い手の高齢化や固定化などが原因と考えられます。 余地：市民が様々な分野でまちづくり活動に取り組むことができる環境の整備や、気運の醸成につながる取り組みを行うことにより、成果の向上を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 ボランティア・NPO活動の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	ボランティア・NPO活動をしている市民割合						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	14.6%	11.8%	14.2%	11.7%	9%		25%
評価	状況：令和2年度から2.7ポイント減少しています。 原因：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動自体が休止、中止となっていることもあり、活動に参加した市民割合は減少しています。 余地：市民活動に関する情報を広く周知し、市民が地域活動に参加しやすい環境の整備を行うことで、成果向上の余地があると考えられます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業02 行政区・自治会活動の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	行政区活動に参加している市民の割合						
	【総務課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	30.4%	28.3%	29.4%	21.9%	18%		35%
評価	状況：R2年度と比較して3.9ポイント減少しました。 原因：新型コロナウイルス感染症が収束せず、長期にわたり行政区活動に参加できない状況が続いたためと考えられます。 余地：新型コロナウイルス感染症が収束し、行政活動に参加できる機会が増えれば成果が向上する余地があるものと考えられます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 市民協働への体制整備

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	ボランティア・NPO団体数						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	40団体	40団体	41団体	35団体	31団体		50団体
	状況：令和2年度から4団体減少しています。 原因：昨年度と比較して、県登録のNPO団体が1団体減少して11団体です。また、社会福祉協議会登録のボランティア団体が3団体減少して20団体という状況ですが、登録団体の入れ替わりや登録せずに活動している団体もあります。 余地：市民活動の活性化を推進することにより、団体活動の維持や新規団体の設立が期待できるため、向上の余地はあります。						

注釈:

■基本事業04 国際交流の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	外国人・外国文化と交流する機会を持った市民の割合						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	7.6%	9%	7.3%	7.2%	7.1%		10%
	状況：令和2年度に比べて0.1ポイント減少しています。 原因：機会があれば交流したいという回答は44.3%と高くなっていますが、交流する機会がないため、指標値が増加しないと考えられます。 余地：今後も国際交流を推進し、交流の機会を増やすことによって、さらなる成果向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策02 人権尊重の推進

主管課 企画課

関係課 市民課、社会福祉課、こども課、社会教育課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	この1年間で人権が侵害されたことがある市民割合						
	【企画課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	9.8%	13%	14.9%	13.4%	13.5%		5%
評価	状況：令和2年度と比較して0.1ポイント増加しましたが、横ばい状況です。 原因：女性の人権や障害者の人権を傷つけられたと感じている市民の割合が前年度より減少しましたが、高齢者の人権を傷つけられたと感じている市民の割合が増加しています。 余地：多岐にわたる人権侵害被害をなくすため、人権教育や啓発活動の取り組みを推進しており、継続して実施することにより向上の余地はあると考えられます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 人権教育・啓発の推進

目標達成度 **達成**

成果指標	各種人権侵害措置件数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件		0件
評価	状況：令和3年度の各種人権侵害措置件数は0件でした。 原因：各所管では、人権に関する様々な取組を実施しています。 余地：今後も各種人権侵害措置件数0件を維持できるよう取組を継続します。						

注釈：

目標達成度 **(未設定)**

成果指標	人権に関する相談件数						
	【社会教育課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	191件	185件	240件	198件	300件		200件
評価	状況：令和2年度と比べ102件増加しています。 原因：新型コロナウイルス感染拡大の影響から家にいる時間が増え、全国的に虐待やDV等の相談件数が前年より増加している状況にあります。 余地：引き続き、人権教育啓発を推進していくことにより、向上の余地はあります。						

注釈：

■基本事業02 男女共同参画の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	男女共同参画社会が実現していると思う市民の割合						
							【企画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	65.8%	62.9%	63.6%	55.6%	57.5%		75%
評価	状況：令和2年度から1.9ポイント増加しています。 原因：「男女共同参画プラン」に基づいた啓発活動により市民の意識向上に努めてはおりますが、家事の分担においては、依然として女性の割合が高くなっています。 余地：今後も男女共同参画に関する啓発活動を継続して実施することにより向上の余地はあります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策03 開かれた市政の推進と効果的な情報発信

主管課 秘書課
関係課 総務課、企画課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	広報、広聴、情報公開によりみどり市が開かれた行政になっていると思う市民割合							【秘書課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	73.8%	76.7%	77.3%	77.3%	80.1%		75%	
評価	状況：令和2年度と比較して2.8ポイント増加しました。 原因：LINEによる情報発信回数の頻度が上がり、市民の関心の高い情報が多く発信されたことが、増加につながったと考えられます。 余地：今後も開かれた行政となるよう努めますが、目標値を達成しているため、向上の余地は少ないと思われます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 広報活動の充実

					目標達成度		達成	
成果指標	市からの情報の質・量が十分であると思う市民の割合							
	【秘書課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	78.5%	89%	90.4%	89.4%	89.8%		85%	
評価	状況：令和2年度と比較して0.4ポイント増加でほぼ横ばいです。 原因：LINEによる情報発信の頻度が上がり、市民の関心が高い情報が多く発信されていますが、広報活動全体として、前年度と同様の実績であるため、大きな変化がなかったものと考えられます。 余地：今後も市からの情報の質や量の向上に努めますが、目標値を達成しているため、向上の余地は小さいと思われます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

		目標達成度		基準値を下回る		
成果指標	広報みどりを読んでいる市民の割合					
	【秘書課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	91%	90.3%	92.6%	87.3%	90.1%	93%
評価	状況：令和2年度と比較し2.8ポイント増加しましたが、ほぼ横ばいです。					
	原因：LINEからホームページに掲載した広報紙データを閲覧しやすくしたことにより、広報紙を見る機会が増えたことが、増加の原因と思われます。					
	余地：広報紙は全戸配布しているため、成果向上の余地はあると考えます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業02 広聴活動の充実

					目標達成度		高	
成果指標	市が行う広聴活動に満足している市民の割合							【秘書課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	74.4%	80.6%	77.3%	76.8%	74.9%		75%	
評価	状況：令和2年度と比較して1.9ポイント低下しましたが、ほぼ横ばいです。 原因：広聴手段を複数用意しているため、市民にとって利用しやすい手段の選択が可能であり、満足度が高いと考えられます。 余地：今後も市民が市に対して意見を届けやすい広聴活動に努めますが、ほぼ目標値に近い数値であるため、向上の余地は小さいです。							
注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。								

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

		目標達成度		(未設定)		
成果指標	広聴活動による意見数					
	【秘書課】					
	指標特性	その他			対前年度	---
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	105件	123件	135件	214件	132件	110件
評価	状況：令和2年度と比較して82件減少しています。 原因：メールによる「市長への手紙」の利用件数が大幅に減少したことによります。これは、令和2年度において、新型コロナウイルス感染症の影響により、休校延長や給付金に関する要望が多かったことによります。 余地：目標値を達成しているため、向上の余地は小さいです。					

注釈:

■基本事業03 行政情報の適正な管理

目標達成度					達成	
成果指標	個人情報 漏えい件数					
	【総務課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：0件で、順調に推移しています。 原因：個人情報の漏えいはあってはならず、厳格に取り扱っていることが原因と考えられます。 余地：目標値を達成しているため、向上の余地は少ないです。					

注釈:

目標達成度					達成	
成果指標	公開・非公開の不服申立てで情報公開が決定した件数					
	【総務課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：公開・非公開の不服申立ては0件で推移しています。 原因：公開・非公開に対する市民の不服がなく、一定程度の理解が得られていることが原因と考えられます。 余地：不服申し立ての案件がないため、向上の余地は少ないです。					

注釈:

政策08 自立した都市経営を実現する

施策01 健全な行政運営

主管課 企画課

関係課 総務課、秘書課、財政課、大間々市民生活課、東市民生活課、市民課、教育総務課、議会事務局、監査委員事

■ 施策の成果状況

目標達成度							高
成果指標	市の行政運営が健全に行われていると思う市民の割合						【企画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	69.1%	74.1%	74.5%	76.5%	79.7%		80%
評価	状況：前年度に対し3.2ポイント向上し、めざそう値に対しての達成率は約97.2%です。 原因：男女別では男性74.5%、女性77.7%、年齢別では10～20代で88.1%、30代で77.7%、40～60代で74.2%、75歳以上で76.6%となっております。特に若い世代から健全との意見が多くなっています。 余地：多様化・複雑化する市民ニーズ、社会の変化に適切に対応しさらなる評価の向上を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 適正な事務執行と効果的な行政運営の推進

目標達成度							達成
成果指標	行政事務の執行において市民に支障があった件数						【総務課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3件	1件	0件	0件	0件		0件
評価	状況：市民に支障のある法令違反等はありませんでした。 原因：定期的かつ軽微な事故等が報告されたタイミングで職員に注意喚起を行うことで、気の緩みを防いでいます。 余地：新型コロナウイルス感染症対策等による職員の業務負担が増大し職員のストレスや疲労が蓄積されていることを鑑み、引き続きイントラ掲示板等で注意喚起をすることで現状維持を目指しますが、目標を達成していることから向上の余地は小さいです。						

注釈：

目標達成度							中
成果指標	施策・基本事業の成果指標がめざそう値(目標値)を達成している割合						【企画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	15.2%	33.8%	37.4%	37.1%	35.9%		60%
評価	状況：「その他の指標」を除く成果指標の達成率は次のとおりで、前年度より2指標、1.2ポイント低下しました。 施策…38指標のうち16指標で目標達成（対R2▲1指標） 基本事業…160指標のうち55指標で目標達成（対R2▲1指標） 合計…198指標のうち71指標で目標達成（対R2▲2指標） 原因：施策で目標達成した16指標は全て前年度に達成した指標の継続で、令和3年度に新たに達成した目標はありませんでした。また、前年度に目標を達成していた1指標で指標値が低下しました。 基本事業では新たに10項目で目標を達成しましたが、前年度に目標を達成していた11項目で指標値が低下しました。 余地：指標の達成度は低い状況ですが、目標値を達成した事業を維持することおよび成果の向上していない施策を中心に事業を見直すことで成果向上の余地はあるものと考えます。						

注釈：

■基本事業02 職員の人材育成の推進

目標達成度					高		
成果指標	能力・行動評価シートの着眼点を意識した人材育成が行われていると思う職員の割合						
	【総務課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	41.3%	52.7%	50%	60.7%	49.6%		60%
評価	状況：R2年度と比較して11.1%（ポイント）減少しました。						
	原因：人事評価アンケートで「分からない」と回答した職員の割合が増えていることから、職場内教育等の不足や評価シートの着眼点にそぐわない取り組みがあることが伺えます。						
	余地：職員研修プログラムの見直しや職場内教育の充実を図ることで成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業03 窓口サービスの向上

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	窓口サービスに関する市民満足度						
							【市民課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	95.2%	95%	95.6%	95.8%	95.1%		96%
評価	状況：前年度と比較し0.7ポイント低下しましたが、ほぼ横ばいです。						
	原因：現状で既に高評価を受けており、過去3年間に於いても、ほぼ横ばいの状況です。						
	余地：今後も、継続して市民サービスの向上に努めますが、達成度は高く頭打ちのため、次回から指標を変更しました。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 ICTによる情報の適切な管理と利活用

目標達成度							基準値を下回る	
成果指標	市民に影響した各システム・ネットワークのトラブル発生件数						【企画課】	
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）		目標値（R04）
	0件	1件	0件	0件	1件			0件
評価	状況：令和3年8月、住民票や証明書発行等を行う住民情報を取り扱う基幹系システムにおいて障害が発生し、市民対応に影響が生じてしまいました。 原因：基幹系システムを動作させるサーバ管理ソフトウェアの障害により、みどり市用サーバが停止してしまったためです。 余地：同じ原因で障害が発生することのないようサーバの日時監視項目を追加しました。また、同じ障害が発生したとしても住民票や証明書発行業務を継続できる仕組みを構築したため、成果向上の余地はあると考えます。							

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	情報漏洩等インシデント発生件数						【企画課】
	指標特性	下がるとう良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件		0件
	状況：R02年度と比較し、横ばいで順調に推移しています。 原因：人的な対策及び技術的な対策を適切に実施することで、高水準のセキュリティを維持することができたためと考えられます。 余地：今後も情報漏えい等の事故が発生しないよう行政運営上重要な情報資産を様々な脅威（災害、事故、不正行為による破壊や漏えいなど）から防御することに努めますが、すでに目標値を達成しているため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業05 庁舎等の有効活用

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	庁舎等の設備の不具合件数						【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	0件	0件	2件	1件		0件
評価	状況：設備等の不具合により市民サービスに影響を与えた事案として、庁舎外線電話の通話障害の発生がありました。						
	原因：電話設備のサーバー設備に負荷がかかり不具合が発生しました。 余地：不具合の発生を無くすことで、成果向上の余地があります。						

注釈:

■基本事業06 広域連携の推進

目標達成度							達成
成果指標	近隣自治体等との連携により実施した延べ事業数						【企画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	44事業	53事業	53事業	57事業	77事業		60事業
	状況：令和2年度より20事業増加しています。 原因：両毛広域事業や、桐生大学及び新田みどり農業協同組合との連携事業が順調に推移するとともに、令和2年度と3年度に新たに4団体と協定を締結したことによるものです。 余地：今後も、近隣自治体や連携協定締結団体との新たな連携事業を検討しますが、向上の余地は小さいものと考えます。						

注釈:

政策08 自立した都市経営を実現する

施策02 持続可能な財政運営

主管課 財政課

関係課 税務課、納税課、会計局

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	実質赤字比率						
	【財政課】						
	指標特性	下がるが良い指標			対前年度	---	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	健全	健全	健全	健全	健全		健全
評価	状況：当該比率には該当しません。						
価値	原因：一般会計の年間収支が「黒字」であるためです。						
	余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は少ないです。						
注釈：							

		目標達成度		達成		
成果指標	連結実質赤字比率					
	【財政課】					
	指標特性	下がるが良い指標			対前年度	---
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	健全	健全	健全	健全	健全	健全
評価	状況：当該比率には該当しません。 原因：市のすべての会計収支が「黒字」であるためです。 余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は少ないです。					
注釈:						

		目標達成度		達成		
成果指標	実質公債費比率					
	【財政課】					
	指標特性	下がるが良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	4%	3.8%	3.7%	3.7%	3.8%	7.5%
評価	状況：前年度から増減なしとなります。 原因：元利償還金が増加したものの、標準財政規模の増加が元利償還金の増加を上回ったことなどによるものです。 余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は少ないです。					
注釈:						

		目標達成度		達成		
成果指標	将来負担比率					
	【財政課】					
	指標特性	下がるが良い指標			対前年度	---
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	健全	健全	健全	健全	健全	健全
評価	状況：当該比率には該当しません。 原因：将来背負わなければならない実質的な負債の総額が、返済に充てることができる基金等の預金残高を下回ったことなどによるものです。 余地：すでに目標値を達成しているため、向上の余地は少ないです。					
注釈：						

■基本事業01 財源の確保

					目標達成度		達成	
成果指標	市税の収納率							
								【納税課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	95.7%	96.9%	97%	97.3%	97.4%		97%	
評価	状況：市税の収納率は概ね横ばいで推移しています。							
	原因：納税相談と適正な処分執行に継続して取り組んできたことで市税の収納率は微増が続いています。							
	余地：継続して取り組むことにより収納率の向上を図っていきます。							

注釈:

■基本事業02 計画的な財政運営

					目標達成度		中	
成果指標	市債残高							【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	13,920百万円	14,020百万円	14,418百万円	15,847百万円	18,861百万円		16,783百万円	
評価	状況：前年度より市債残高が30億1,400万円増額となりました。 原因：令和3年度は、新設小学校設置事業や市有財産管理事業、市道整備事業などを行い、総額で37億8,830万円の借入を行ったためです。 余地：昨年度までは目標値を下回っていましたが、近年の起債額の増加により、目標値を上回る残高となりました。今後も、大規模事業による起債発行額の増加が見込まれるため、成果向上の余地は小さいです。							

注釈:

					目標達成度		達成	
成果指標	基金残高							【財政課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	11,935百万円	11,155百万円	10,619百万円	10,493百万円	11,140百万円		10,435百万円	
評価	状況：前年度より基金残高が6億4,700万円増加しました。 原因：新設小学校設置事業により、義務教育施設整備基金を取崩しましたが、普通交付税が臨時的に追加交付されたこと等により、財政調整基金を積み立てたため増加しました。 余地：現状では目標値を上回る基金残高を確保しておりますが、新市建設計画に位置付ける事業や個別施設計画事業の財源が必要となるため、成果向上の余地は小さいです。							

注釈:

施策及び基本事業の成果の各表に記載された用語の意味は次のとおりです。

用 語	内 容
基準値（H28）	第2次みどり市総合計画策定時に基準とした指標値（前期基本計画では平成28年度）
実績値（各年）	各年度の実績数値
目標値（R04）	第2次みどり市総合計画の前期基本計画の最終年度（令和4年度）における目標値（めざそう値）
指標特性 上がると良い指標	「市税の収納率」や「子育てしやすいまち（環境）だと思ふ保護者の割合」など数値を向上させることを目標とする指標
指標特性 下がると良い指標	「待機児童数」や「交通事故発生件数」など数値を低下させることを目標とする指標
指標特性 その他	「福祉医療受給資格者数」など社会情勢等の変化による影響が指標値の増減に大きく影響すると考えられ、数値の向上や低下を目標としない指標。
対前年度	評価年度の指標値の増減に応じ次のとおり記載 「向 上」＝対前年5%以上の向上 「横ばい」＝対前年±5%未満の向上・低下 「低 下」＝対前年5%以上の低下 「―――」＝「その他の指標」や数値での比較が困難な指標

4. 第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉の体系

政策		施策		基本事業	
1	健やかに生きる安心のまちづくり	1	健康づくりの推進	1	成人保健の充実
				2	母子保健の充実
				3	地域医療の充実
		2	地域福祉の充実	1	地域福祉意識の醸成と担い手支援
				2	地域福祉活動の活発化
		3	高齢者福祉の充実	1	総合的な介護予防体制の充実
				2	自立した生活の支援体制の充実
				3	社会参加と生きがい活動の推進
				4	地域に根ざした介護体制の確立
				5	健全・公平な介護保険事業の運営
		4	障がい者福祉の充実	1	障がい者福祉サービスの充実
				2	児童発達支援サービスの充実
		5	子育て支援の充実	1	保育サービスと施設の充実
				2	子育てに関する不安の軽減
				3	地域における子育て支援の充実
		6	社会保障制度による生活支援	1	国民健康保険制度の安定運営
				2	後期高齢者医療の健全化
				3	福祉医療の充実
				4	生活困窮者への自立支援
				5	生活保護と自立支援
2	人を育て文化をはぐくむまちづくり	1	生涯学習の推進	1	生涯学習と文化芸術鑑賞の機会づくり
				2	主体的な学習の推進
				3	生涯学習を支える体制や場の提供
				4	学習情報の提供と学習相談の充実
		2	教育の充実	1	幼児教育の充実
				2	確かな学力の向上
				3	豊かな心の育成
				4	健やかな体の育成
				5	教職員の資質向上
				6	教育環境の整備と充実
		3	文化財の保護と活用	1	文化財の保護
				2	文化財の活用
				3	博物館・展示施設の適正管理
		4	市民スポーツの充実	1	スポーツ活動の場づくり
				2	スポーツ活動の推進
				3	スポーツ活動の支援
3	安全で安心して生活できるまちづくり	1	生活環境の向上	1	ごみの減量化・資源化の推進
				2	ごみの適切な運搬処理
				3	生活公害・産業公害対策の推進
				4	し尿・浄化槽汚泥の適切な運搬処理
		2	自然環境の保全	1	地球温暖化防止の推進
				2	自然資源の保全
				3	放射線対策の推進
		3	安全な暮らしの推進	1	交通安全対策の推進
				2	防犯活動の推進
				3	消費生活の安定
				4	青少年の健全育成の推進
		4	防災・減災対策の推進	1	防災意識の向上
				2	地域防災力の充実
				3	災害情報の充実
				4	災害時避難体制の整備
				5	消防・救急体制の充実

政策		施 策		基本事業	
4	潤いある快適なまちづくり	1	水道水の安定供給と汚水処理の推進	1	簡易水道等による水道水の安定供給
				2	公共下水道の整備
				3	管渠・処理施設の維持管理
				4	合併処理浄化槽の設置推進
5	質の高い利便性あるまちづくり	1	特色あるまちづくりの推進	1	生活交通の充実
				2	鉄道利用環境の向上
		2	道路の整備と浸水対策の推進	1	秩序ある土地利用の推進
				2	緑地空間づくりの推進
				1	市道・橋梁の整備の推進
				2	市道・橋梁の維持管理
				3	道路冠水・浸水対策の推進
		3	住宅・土地の利活用促進	1	良好な住宅環境
				2	遊休資産の活用
				3	民間開発の適正指導
				4	公営住宅の管理
6	にぎわいと活力あるまちづくり	1	農林業の振興	1	農業経営基盤の強化
				2	農業生産基盤の整備
				3	持続可能な林業の振興
				4	有害鳥獣による被害の軽減
		2	商工業の振興	1	地域産業活性化の促進
				2	商工業の経営基盤の支援
				3	雇用就労の支援
		3	魅力ある観光地づくり	1	観光資源の発掘及び活用
				2	観光情報発信の強化
				3	魅力ある観光事業の推進
				4	観光施設の充実
7	市民と行政が協働してまちをつくる	1	市民活動の推進	1	ボランティア・NPO活動の充実
				2	行政区・自治会活動の充実
				3	市民協働への体制整備
				4	国際交流の推進
		2	人権尊重の推進	1	人権教育・啓発の推進
				2	男女共同参画の推進
		3	開かれた市政の推進と効果的な情報発信	1	広報活動の充実
				2	広聴活動の充実
				3	行政情報の適正な管理
8	自立した都市経営を実現する	1	健全な行政運営	1	適正な事務執行と効果的な行政運営の推進
				2	職員の人材育成の推進
				3	窓口サービスの向上
				4	ICTによる情報の適切な管理と利活用
				5	庁舎等の有効活用
				6	広域連携の推進
		2	持続可能な財政運営	1	財源の確保
				2	計画的な財政運営